

富士河口湖町公共施設個別施設計画

令和 3 年 3 月策定
令和 5 年 1 月一部改訂

山梨県富士河口湖町

目次

序章 個別施設計画について.....	1
1 計画策定の背景.....	1
2 計画の目的.....	1
3 計画期間.....	2
4 対象とする公共施設.....	2
5 主な関連計画.....	2
第1章 公共施設を取り巻く現状と課題.....	3
1 公共施設の保有状況.....	3
2 更新費用の状況（従来型試算）.....	5
3 施設の配置状況.....	7
4 人口の変化.....	14
5 施設の目指すべき姿.....	16
第2章 劣化状況の把握.....	17
1 調査対象施設.....	17
2 劣化状況の評価.....	17
第3章 公共施設の状況と整備手法.....	24
1 集会施設〔公民館／交流センター〕.....	25
2 文化施設〔文化施設／生涯学習施設〕.....	27
3 図書館.....	28
4 博物館等.....	29
5 スポーツ施設〔屋外運動場／プール／屋内運動場／その他運動施設〕.....	30
6 レクリエーション施設・観光施設〔キャンプ場／観光施設〕.....	32
7 産業系施設.....	35
8 保育所・児童館〔保育所／児童館〕.....	36
9 高齢者等福祉施設〔高齢者福祉施設等／高齢者運動用施設〕.....	37
10 庁舎等.....	38
11 消防施設〔分団詰所〕.....	39
12 その他行政系施設〔倉庫等〕.....	41
13 公営住宅.....	42

1 4	公園〔休憩施設・便所〕	43
1 5	供給処理施設	44
1 6	普通財産〔普通財産／その他普通財産〕	45
1 7	その他施設〔公衆便所／墓地／温泉施設／その他〕	46
第 4 章 公共施設整備の基本的な方針と整備水準		48
1	改修等の基本的な方針	48
2	改修周期の考え方	48
3	改修等の整備水準	49
4	整備方針を踏まえた更新費用の状況	50
第 5 章 実施計画		53
1	優先順位の考え方	53
2	実施計画	53
3	実施計画におけるコストの見通し	57
4	今後の対策	57
第 6 章 個別施設計画の継続的運用		58
1	維持管理の項目・手法等	58
2	情報基盤の整備と活用	58
3	推進体制等の整備	59
4	フォローアップ	59

【公共施設個別施設計画の記載にあたっての前提】

① 端数処理について

本計画で取り扱う数値は、金額は単位未満を切り捨て、延床面積等は単位未満を四捨五入の端数処理することを基本としています。このため、各数値の合計が表記される合計欄の数値と一致しない場合があります。

② 調査時点と年度表記について

本計画に掲載する数値は、延床面積などハード面の情報は令和元年度（令和 2 年 3 月 31 日に終了する事業年度）を基本としています。また、利用者数などソフト面の情報は平成 30 年度（平成 31 年 3 月 31 日に終了する事業年度）を基本としています。それ以外の時点の情報を利用する場合は、その旨を注記しています。

③ %（パーセント）表記について

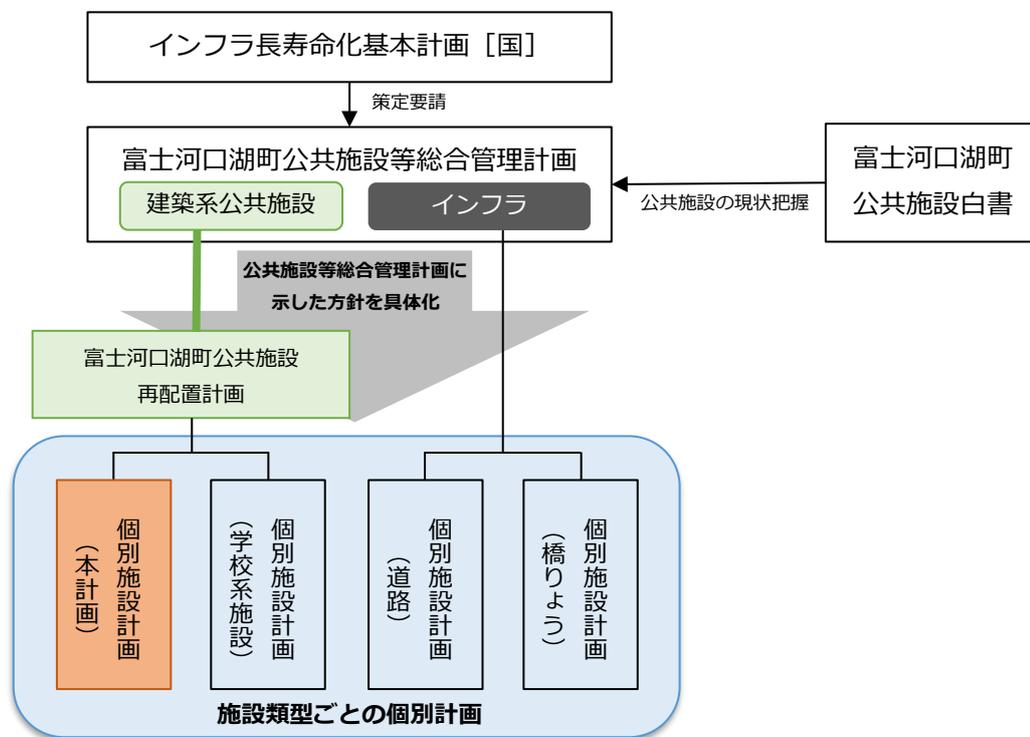
「%（パーセント）」表記は小数第 2 位を四捨五入しているため、合計値が「100%」にならない場合があります。

序章 個別施設計画について

1 計画策定の背景

全国的に公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっております。国においては、インフラの戦略的な維持管理・更新等を推進するため平成 25 年に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、さらに、平成 26 年に公共施設やインフラの総合的かつ計画的な管理を行うため「公共施設等総合管理計画」の策定を要請しました。これを受け、本町では平成 29 年 3 月に「富士河口湖町公共施設等総合管理計画（以下、管理計画という。）」を策定しました。また、平成 31 年 2 月には施設毎の大まかな方向性を定めた「富士河口湖町公共施設再配置計画（以下、再配置計画という。）」を策定しました。

個別施設計画では管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定めることが求められています。



2 計画の目的

上記の背景を踏まえ、管理計画で定めたハコモノ施設の全体方針を基本とし、建物の安全確保のための管理や長寿命化、財政負担の軽減・平準化を達成するため、個別施設ごとの対応方針を示すものとしてします。

3 計画期間

計画期間は令和 3(2021)～令和 12(2030)年度までの 10 年間とします。

ただし、第 1 章従来型更新費用試算では令和 3(2021)～令和 42(2060)年度までの 40 年間、第 4 章における長寿命化型更新費用試算では第 5 章の令和 2(2020)年度実績との比較のため令和 2(2020)～令和 42(2060)年度までの 41 年間を対象に試算を実施します。

また、本計画の内容に沿って管理計画の見直しを行います。

4 対象とする公共施設

本計画で対象とする施設は、管理計画に示す「建築系公共施設（インフラを除く）」とします。

ただし、別途個別施設計画を策定する学校施設については本計画の対象外とします。

5 主な関連計画

個別施設計画に関連する本町の計画は、主に以下の計画があります。

【主な関連計画等】

関連計画等	関連する記載内容
第 2 次 富士河口湖町総合計画	まちづくりの指針となる最上位計画。中長期的な視点で、「まちづくりの理念や方向性と将来像」、「住民参画・協働の総合指針」、「計画的な行政運営の総合指針」を明らかにする役割を持つ計画。
第 2 期 富士河口湖町人口ビジョン・ 地方創生総合戦略	第 1 期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定後の経過と評価を踏まえて、まちの人口の動向と現状を分析し、人口に関する地域住民の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示する長期ビジョン。
富士河口湖町 都市計画マスタープラン	まちづくりに対する町の基本的な考え方や姿勢、目指すべきまちの将来像を明らかにするとともに、用途地域をはじめとする地域地区や地区計画、道路、公園、下水道等の都市施設、土地区画整理事業など、町が定める都市計画を決定・変更する上での根拠・指針となる計画。

第1章 公共施設を取り巻く現状と課題

1 公共施設の保有状況

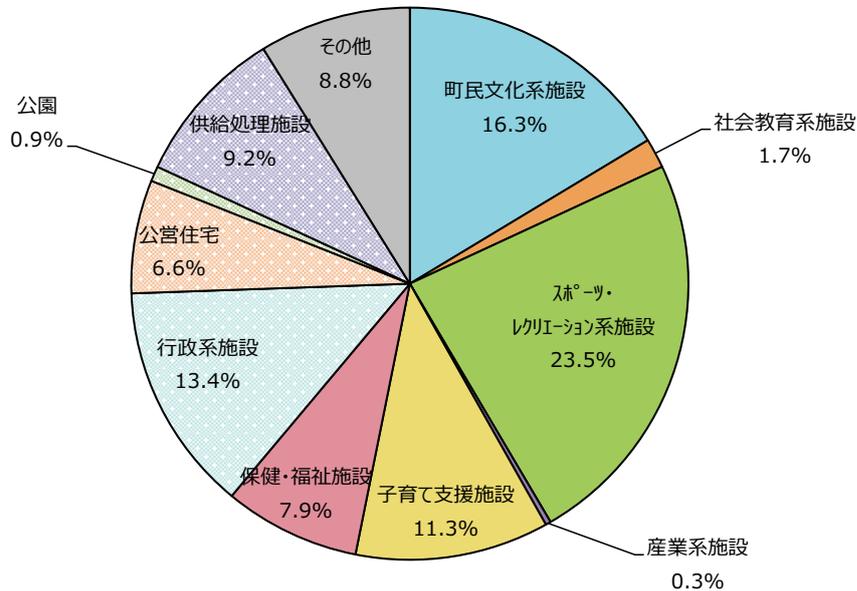
本書で対象とする公共施設は、令和2年3月31日現在において、196施設あり延床面積の合計は102,549㎡です。

表 1-1 公共施設の一覧（令和元年度末）

大分類	中分類	小分類	施設数	延床面積 (㎡)
町民文化系施設	集会施設	公民館	29	8,978
		交流センター	3	2,329
	文化施設	文化施設	2	82
		コンサートホール	2	5,330
社会教育系施設	図書館	図書館	1	1,511
	博物館等	博物館等	1	272
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	屋外運動場	4	702
		プール	2	3,386
		屋内運動場	3	6,586
		その他運動施設	2	1,528
	レクリエーション施設・観光施設	キャンプ場	2	620
		観光施設	23	11,306
産業系施設	産業系施設	産業系施設	5	316
子育て支援施設	保育所・児童館	保育所	10	9,451
		児童館	3	2,087
保健・福祉施設	高齢者等福祉施設	高齢者福祉施設等	10	5,376
		高齢者運動用施設	4	2,740
行政系施設	庁舎等	庁舎等	5	11,755
	消防施設	分団詰所	23	1,504
	その他行政系施設	倉庫等	4	481
公営住宅	公営住宅	町営住宅	3	6,804
公園	公園	公園	13	905
供給処理施設	供給処理施設	供給処理施設	3	9,466
その他	普通財産	普通財産	9	5,713
		その他普通財産	4	1,474
	その他	公衆便所	13	522
		墓地	6	474
		温泉施設	2	173
		その他	5	678
計			196	102,549

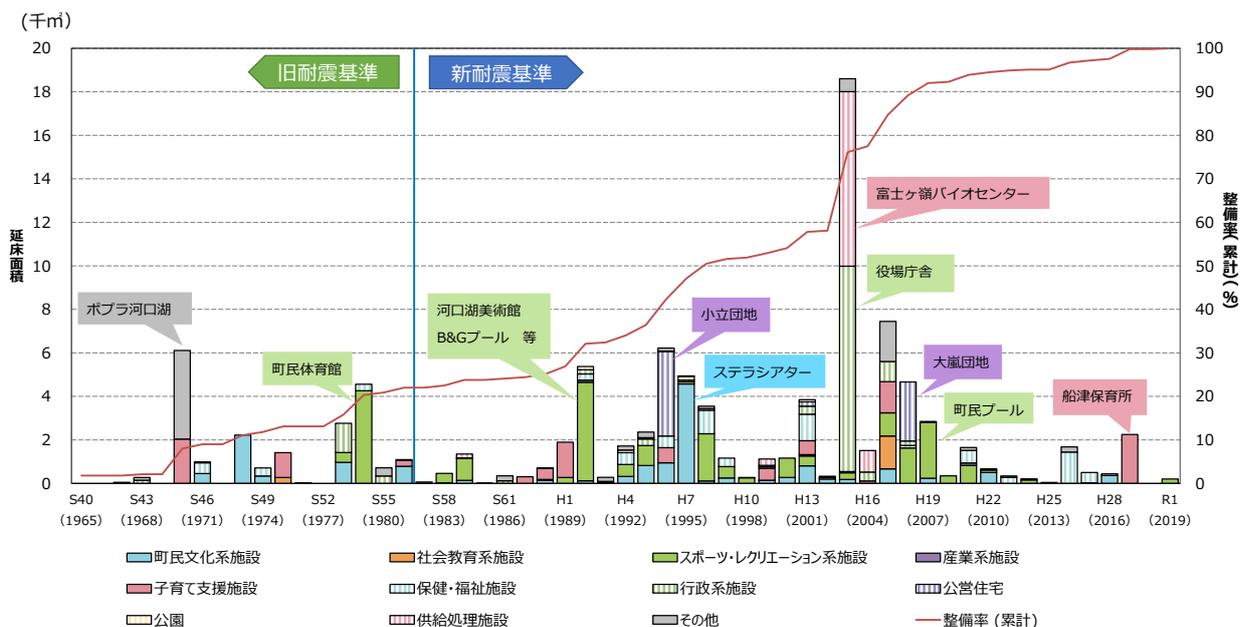
本書で対象とする施設面積の 23.5%はスポーツ・レクリエーション系施設が占めており、2 番目に多いのは町民文化系施設の 16.3%となっています。

図 1-1 大分類別面積割合（令和元年度末）



面積割合の多くを占めるスポーツ・レクリエーション系施設は 1970 年代から断続的に整備されており、町民体育館や河口湖美術館、町民プールなどがあります。建築後から 30 年以上経過する施設も増えてきているため、今後は老朽化による損傷などが発生する可能性が高く、維持管理に要する費用が多額になることが予想されます。

図 1-2 年度別整備面積

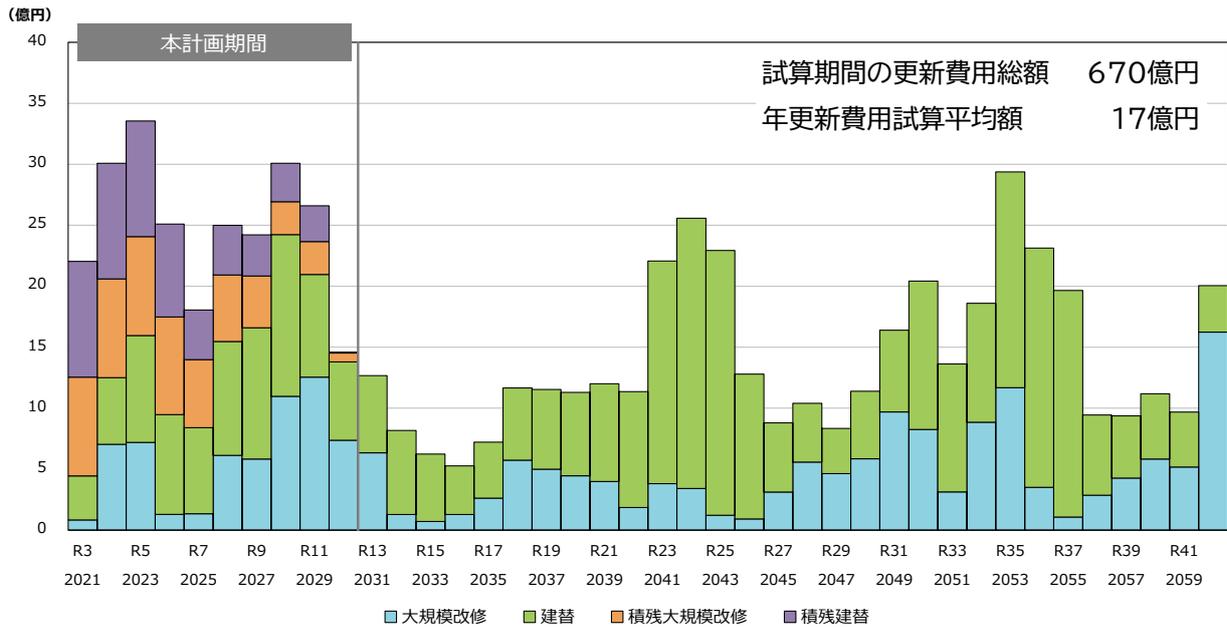


2 更新費用の状況（従来型試算）

本計画における対象建物を法定耐用年数経過後に同じ規模で更新（大規模改修や建替）したと仮定した従来型試算の場合、今後40年間の総額は約670億円、年平均費用で約17億円となり、非常に大きな負担となることを示しています。

このため、将来の人口動向や財政状況を踏まえた公共施設の総量を検討することや計画的な修繕による長寿命化の推進が必須となります。

図1-3 公共施設の更新費用推計（従来型試算）



※あくまで推計値であり、実際にかかる経費とは異なります。

従来型試算にあたっての条件は以下の通りです。

- ① 更新単価は、一般財団法人地域総合整備財団(ふるさと財団)¹が提供している、「公共施設等更新費用試算ソフト」で採用されている単価を用い試算しました。
- ② 建築から法定耐用年数の 1/2 の期間経過後に大規模改修、法定耐用年数経過後に建替えを行います。
- ③ 大規模改修の修繕期間は 2 年、建替え期間は 3 年とします。
- ④ 2020 年度時点で、既に更新の時期を迎えているものについては、試算開始年度では費用が集中することになるため、負担を分散軽減できるように、試算開始年度となる 2021 年度から法定耐用年数の 20%相当の期間に均等に割り当てます。

【公共施設の分類別更新単価表】

分類区分	建替え単価	大規模改修単価
町民文化系施設	400,000 円/㎡	250,000 円/㎡
社会教育系施設	400,000 円/㎡	250,000 円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設	360,000 円/㎡	200,000 円/㎡
産業系施設	400,000 円/㎡	250,000 円/㎡
学校教育系施設	330,000 円/㎡	170,000 円/㎡
子育て支援施設	330,000 円/㎡	170,000 円/㎡
保健・福祉施設	360,000 円/㎡	200,000 円/㎡
医療施設	400,000 円/㎡	250,000 円/㎡
行政系施設	400,000 円/㎡	250,000 円/㎡
公営住宅	280,000 円/㎡	170,000 円/㎡
公園	330,000 円/㎡	170,000 円/㎡
供給処理施設	360,000 円/㎡	200,000 円/㎡
その他	360,000 円/㎡	200,000 円/㎡

※建替えに伴う解体費、仮移転費用、設計料等については含むものと想定します。

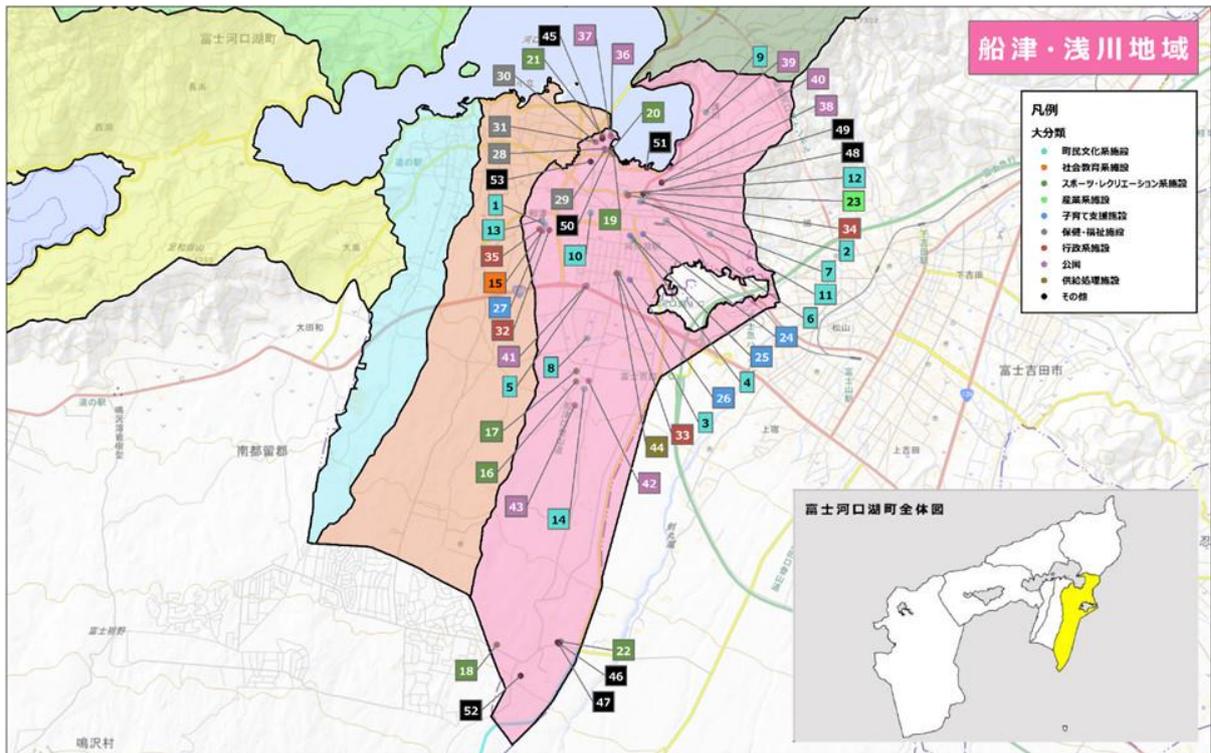
¹ 一般財団法人地域総合整備財団[ふるさと財団]は、地方公共団体の公共施設マネジメントの導入について、様々な方法で支援している法人です。

3 施設の配置状況

本栖湖、精進湖、西湖、河口湖と富士五湖の内4つを有する観光地であることから、各湖の周辺に施設が集中しています。各地区にレジャー施設を配置し集客に寄与しているほか、多数の観光客が訪れるため、各所に公衆トイレを配置し衛生環境にも留意しています。今後はコロナ禍によってインバウンド需要も減少する中で施設維持について検討する必要があります。

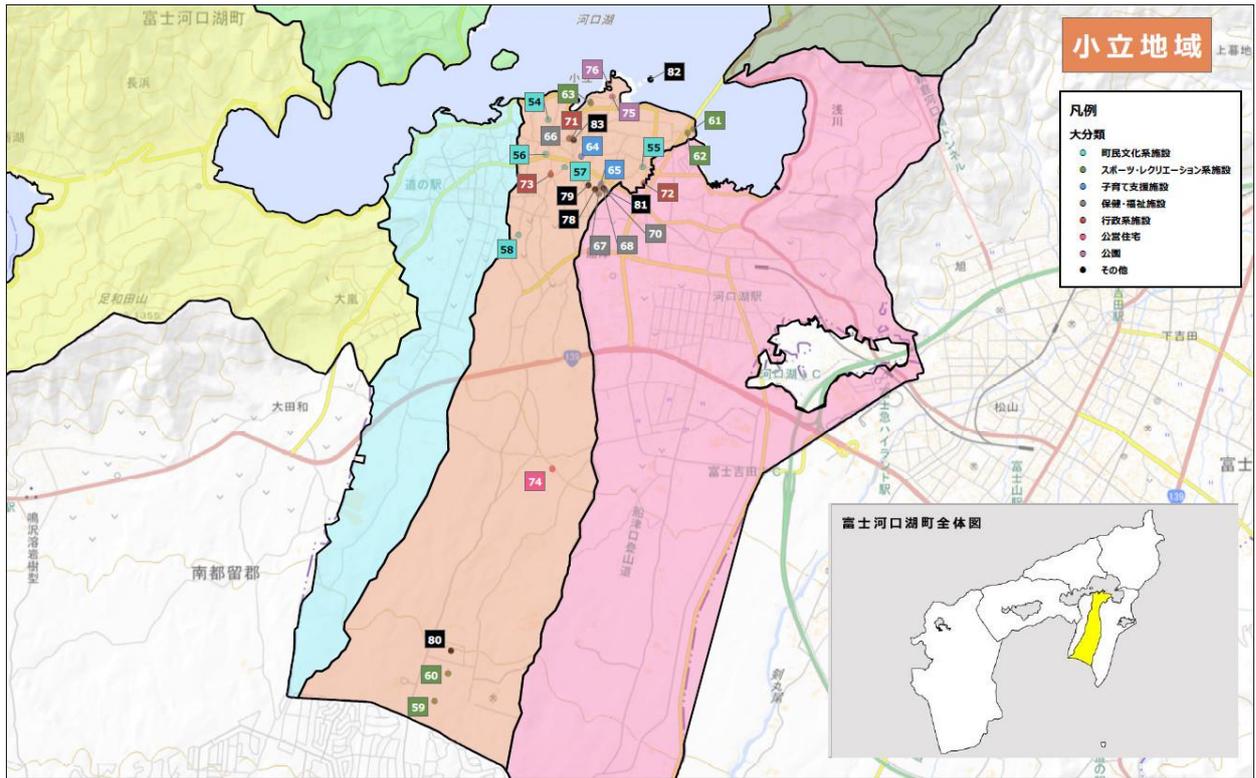
※番号が飛んでいる施設はすでに取り壊したものです。

図 1-4-1 船津・浅川の配置状況



表示番号	施設名称	表示番号	施設名称	表示番号	施設名称
1	富士河口湖町中央公民館	19	富士河口湖町観光防災センター	37	大池公園（観光課）駐車場
2	富士見町一丁目市道町公民館	20	山梨宝石博物館	38	河口湖天上山公園
3	船津地区公民館七軒町三丁目分館	21	河口湖ハープ館(ハーバルシーン・カワグチコ)	39	小曲展望広場トイレ
4	船津地区公民館七軒町二丁目分館	22	河口湖フィールドセンター	40	林作公園トイレ
5	船津地区公民館七軒町四丁目分館	23	チャレンジショップ	41	桜休場公園
6	船津地区公民館上の段中分館	24	こもも保育所	42	河口湖総合公園トイレ（文化振興局）
7	船津地区公民館交流ホール	25	(旧) 船津保育所	43	河口湖総合公園
8	船津地区公民館南台分館	26	船津保育所	44	富士河口湖町リサイクルセンター
9	船津地区公民館浅川分館	27	富士河口湖町子ども未来創造館	45	四季の宿 富士山
10	船津地区公民館湖南町分館	28	船津温泉休養施設芙蓉の湯	46	船津胎内休憩舎
11	船津地区公民館高尾町分館	29	富士河口湖町船津福祉センター	47	無戸室浅間神社
12	富士河口湖町交流センター	30	河口湖ハーバル工房	48	船津財産区事務所
13	陶芸作業所	31	富士河口湖町船津ふれあい館	49	天上山護国神社
14	河口湖ステランアター	32	富士河口湖町役場	50	揚水機場
15	富士河口湖町生涯学習館	33	船津分団	51	豊岩公衆便所
16	富士河口湖町民プール	34	船津分団詰所	52	船津公園墓地(富士の里)
17	富士河口湖町町民体育館	35	観光課 倉庫	53	第2源泉 芙蓉の湯
18	河口湖創造の森オートキャンプ場	36	大池公園（環境課）		

図 1-4-2 小立の配置状況



表示番号	施設名称	表示番号	施設名称
54	小立地区公民館久保分館	68	町民福祉館ふじやま
55	小立地区公民館乳ヶ崎分館	70	富士河口湖町ふれ愛屋内ゲートボール場
56	小立地区公民館八丁屋分館	71	小立分団中部詰所
57	小立地区公民館林分館	72	小立分団東部詰所
58	小立地区公民館西分館	73	小立分団西部詰所
59	富士河口湖町くぬぎ平スポーツ公園第一サッカー場	74	富士河口湖町営小立団地
60	富士河口湖町くぬぎ平スポーツ公園運動場	75	八木崎公園トイレ
61	七福神お堂（恵比寿大神）	76	八木崎公園（都市整備課）
62	河口湖北原ミュージアム	78	健康指導センター
63	河口湖ミュージアム	79	旧小立小学校教員住宅
64	小立保育所	80	小立公園墓地(先人の里)
65	富士河口湖町小立ふれあい子ども館	81	第3源泉 秀麗の湯
66	富士河口湖町小立福祉センター	82	六角堂
67	富士河口湖町高齢者体力づくりセンター	83	旧小立支所

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

図 1-4-3 大石の配置状況



表示番号	施設名称	表示番号	施設名称
84	大石地区公民館	89	養蚕場
85	大石紬伝統工芸館	90	大石保育所
86	河口湖自然生活館	91	富士河口湖町大石老人福祉センター
87	河口湖自然生活館温室	92	大石分団
88	おいしい農産物直売所		

序章

第1章

第2章

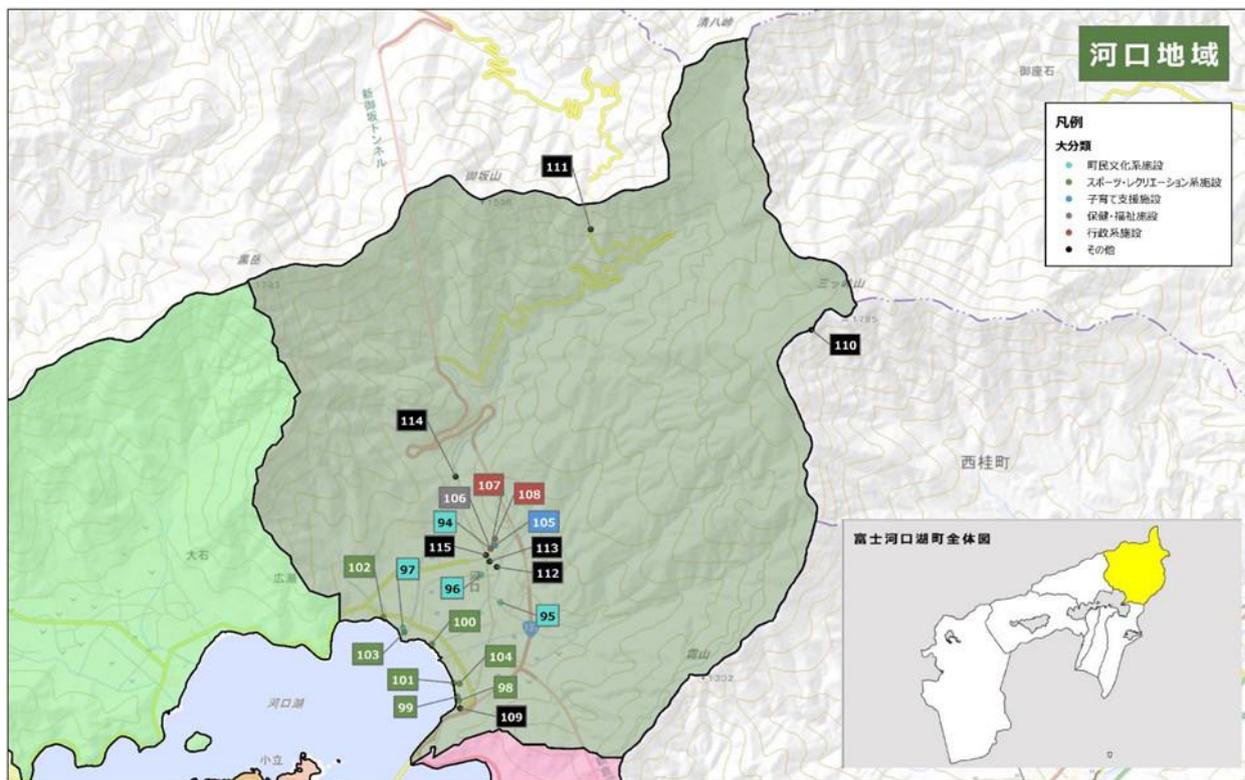
第3章

第4章

第5章

第6章

図 1-4-4 河口の配置状況



表示番号	施設名称	表示番号	施設名称
94	河口地区公民館	105	河口保育所
95	河口地区公民館河口第一分館	106	富士河口湖町河口福祉センター
96	河口地区公民館河口第二分館	107	富士河口湖町河口出張所
97	河口湖円形ホール	108	河口分団詰所
98	河口湖漕艇場	109	富士河口湖物産館
99	七福神お堂（大黒天）	110	三ツ峠公衆便所
100	七福神お堂（弁財天）	111	御坂峠公衆便所
101	七福神お堂（毘沙門天）	112	富士河口湖町納骨堂
102	七福神お堂（福祿寿）	113	河口財産区建物 1
103	七福神お堂（長寿神）	114	河口財産区建物 2
104	河口湖美術館	115	河口財産区建物 3

序章

第1章

第2章

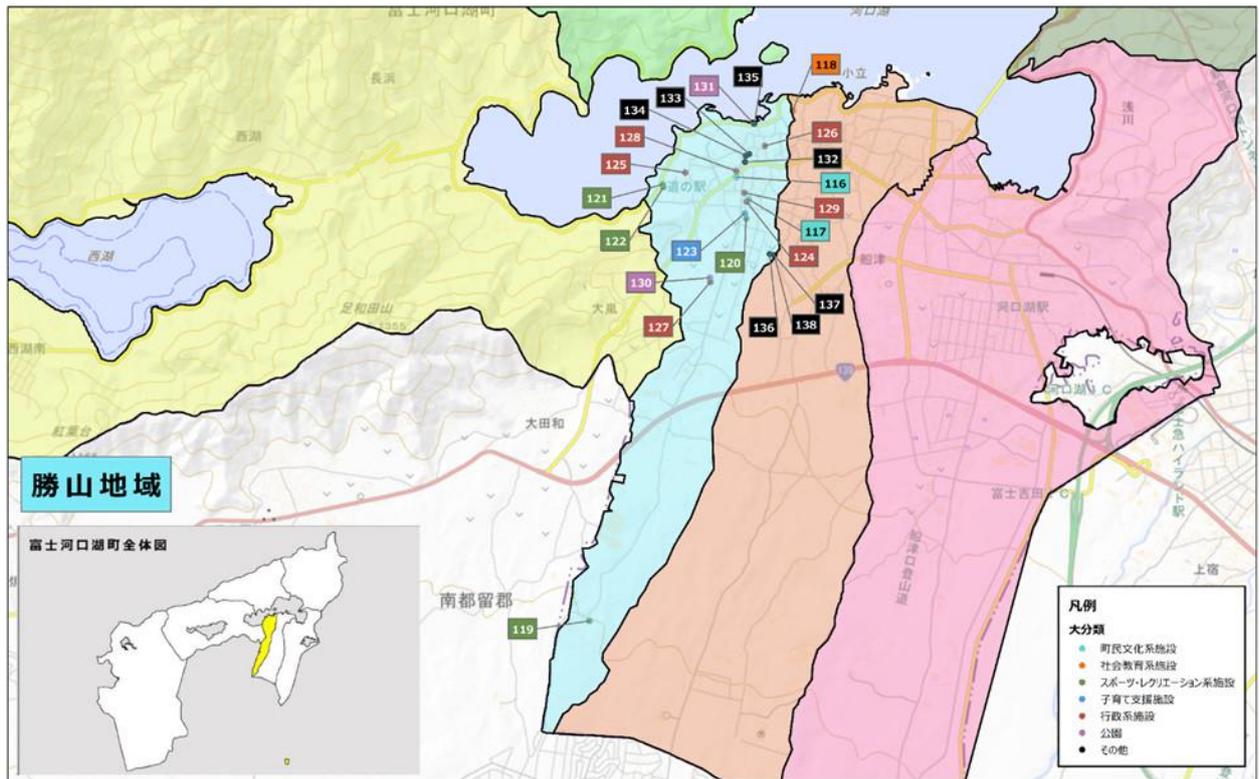
第3章

第4章

第5章

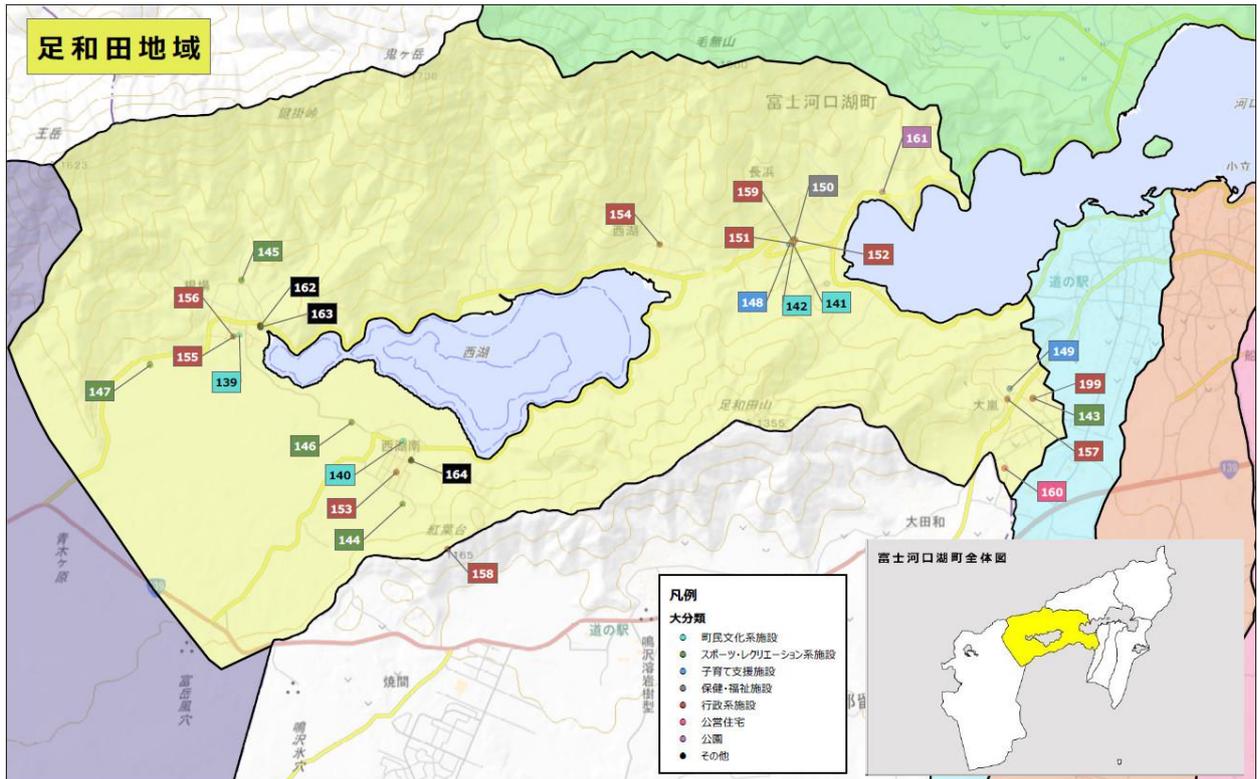
第6章

図 1-4-5 勝山の配置状況



表示番号	施設名称	表示番号	施設名称
116	勝山地区公民館	128	勝山分団詰所
117	勝山陶芸センター	129	自治会倉庫
118	勝山歴史民俗資料館	130	かえで公園
119	あかつき高原グラウンド	131	シッコゴ公園トイレ
120	富士河口湖町勝山ふれあいドーム	132	勝山睦農業協同組合
121	富士河口湖町小海コミュニティホール	133	旧勝山村役場
122	道の駅かつやま	134	旧勝山村役場（管理課）車庫
123	勝山保育所	135	勝山湖畔駐車場公衆トイレ
124	富士河口湖町勝山ふれあいセンター	136	勝山墓地
125	勝山分団上町車庫	137	納骨堂（勝山1）
126	勝山分団中村車庫	138	納骨堂（勝山2）
127	勝山分団旭南町車庫		

図 1-4-6 足和田の配置状況



表示番号	施設名称	表示番号	施設名称
139	根場公民館	152	足和田分団長浜車庫
140	西湖公民館	153	足和田分団西湖南車庫
141	足和田地区公民館	154	足和田分団西湖詰所車庫
142	富士河口湖町足和田交流センター	155	足和田分団根場倉庫
143	大嵐運動広場	156	足和田分団根場車庫
144	富士河口湖町西湖南体育館	157	足和田分団大嵐詰所車庫
145	西湖いやしの里根場	158	紅葉台中継局
146	西湖ネイチャーセンター	159	足和田地区倉庫
147	野鳥の森公園	160	富士河口湖町営大嵐団地
148	足和田保育所	161	奥河口湖さくらの里公園トイレ
149	富士河口湖町大嵐児童館	162	根場浜公衆トイレ
150	老人福祉センター	163	根場浜あずまや
151	富士河口湖町足和田出張所	164	西湖南公衆トイレ
199	足和田分団大嵐詰所		

序章

第1章

第2章

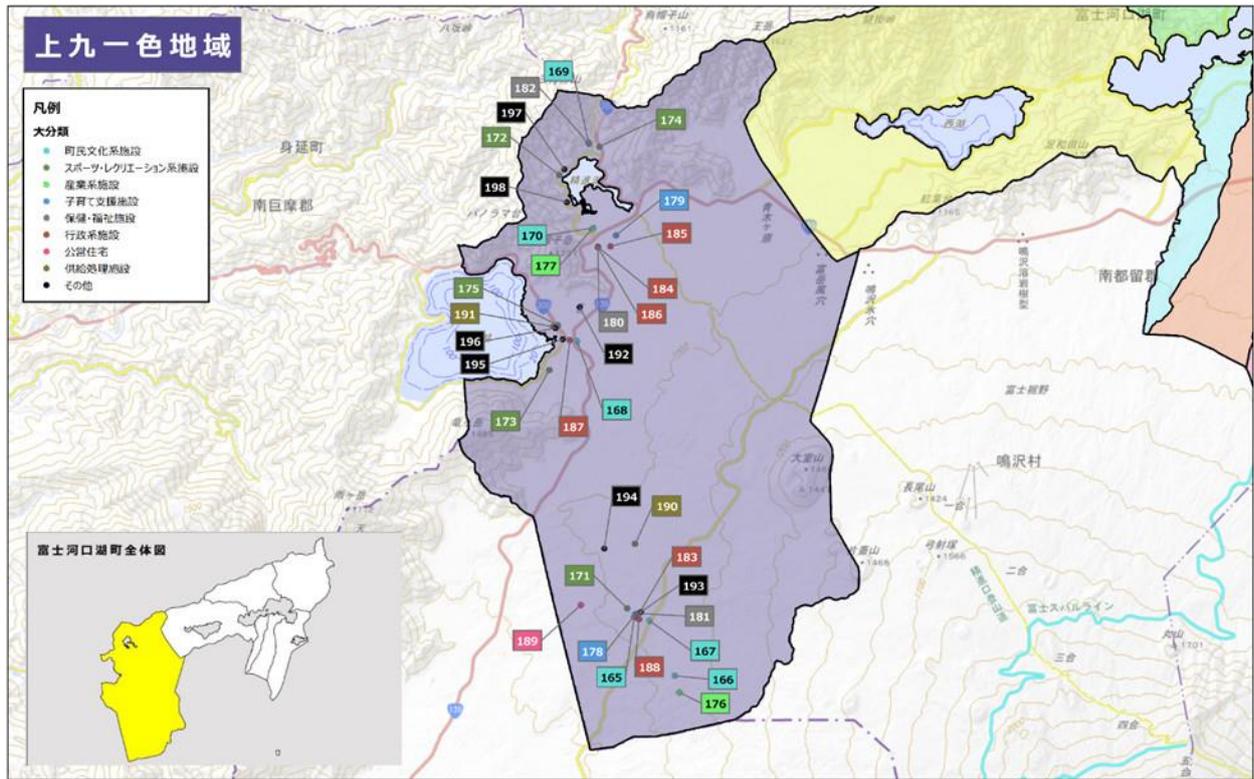
第3章

第4章

第5章

第6章

図 1-4-7 上九一色の配置状況



表示番号	施設名称	表示番号	施設名称
165	富士ヶ嶺公民館	182	富士河口湖町精進屋内ゲートボール場
166	富士ヶ嶺南一条地域集会所	183	富士河口湖町上九一色コミュニティセンター
167	富士ヶ嶺東一条地区集会所	184	上九一色分団精進居村詰所
168	本栖公民館	185	上九一色分団精進南車庫
169	精進公民館	186	上九一色分団精進南詰所
170	富士河口湖町精進活性化センター	187	上九一色分団本栖詰所
171	B & G 財団上九一色海洋センター	188	上九一色分団富士ヶ嶺詰所
172	富士河口湖町精進湖カヌー艇庫	189	富士ヶ嶺町営住宅
173	本栖湖キャンプ場	190	富士ヶ嶺バイオセンター
174	富士河口湖町精進湖観光案内所	191	本栖下水道 終末処理場
175	本栖湖 レストハウス	192	富士河口湖町町立上九一色中学校（生涯学習課）
176	富士ヶ嶺高冷地実験農場	193	富士ヶ嶺交流広場（旧富士ヶ嶺ホッケーパーク）
177	富士河口湖町ジビエ食肉加工施設	194	富士ヶ嶺公園
178	富士ヶ嶺保育所	195	本栖売店下公衆トイレ
179	精進・本栖保育所	196	本栖県営駐車場公衆トイレ
180	精進地区 健康管理センター	197	精進他手合浜公衆トイレ
181	富士河口湖町富士ヶ嶺屋内ゲートボール場	198	精進苗積沢公衆トイレ

※図 1-4-1～1-4-7 は地理院地図を加工して作成

4 人口の変化

(1) 本町の人口及び年代別人口の見通し

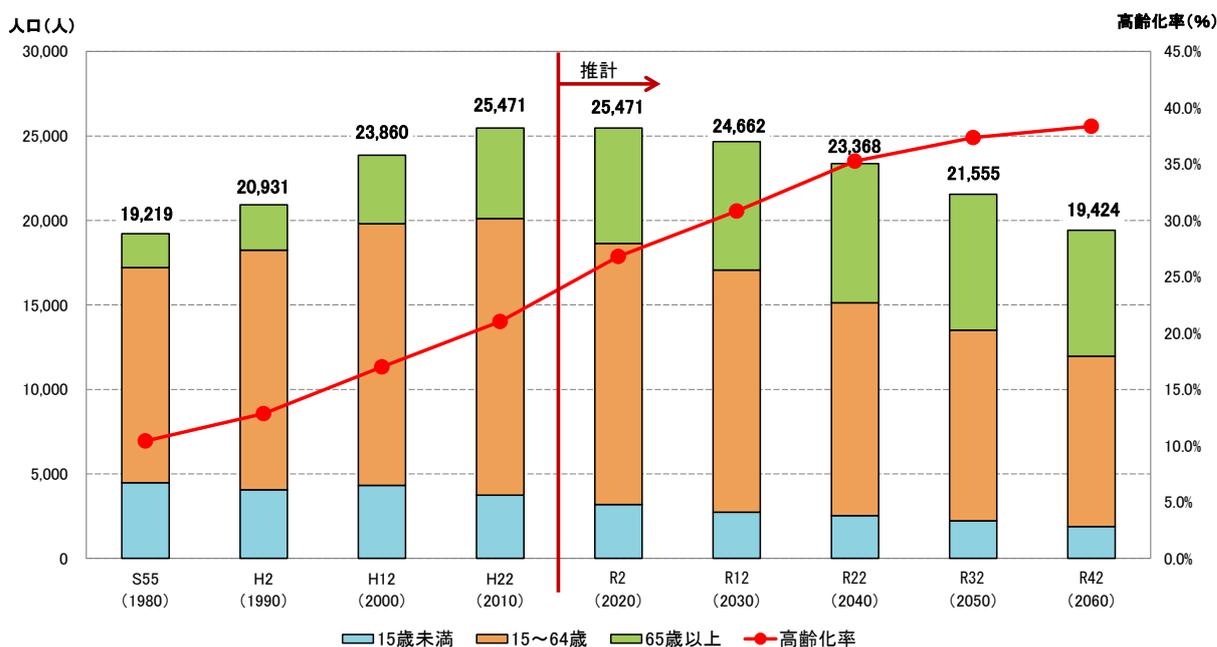
本町の人口は平成に入ってから増加傾向にあります。これは、全国的に人口が減少し、少子高齢化が進んでいますが、本町においては人口が増加傾向にあるといえます。

しかし、国立社会保障・人口問題研究所が平成25年3月に公表した試算によると、今後は人口減少に転じ、令和42年(2060年)の人口は19,424人と平成22年(2010年)に比べて6,047人余り減少するとされています。

また、年齢区別の人口構成割合をみると、年少人口(0~14歳)は、昭和55年(1980年)に人口の23.3%を占めていましたが、平成22年(2010年)には14.7%に減少しています。老年人口(65歳以上)は、昭和55年(1980年)に人口の10.4%を占めていましたが、平成22年(2010年)には21.0%に増加しています。国立社会保障・人口問題研究所の試算によると、少子高齢化は今後も進行し、令和42年(2060年)には人口構成割合では年少人口は9.7%、老年人口は38.4%になると推計されています。

このように、本町においては、人口減少に伴う公共施設等の整理統合および少子高齢化に伴う町民ニーズに即した公共施設等の見直しが急務となっています。

図1-5 本町の人口推移と将来推計



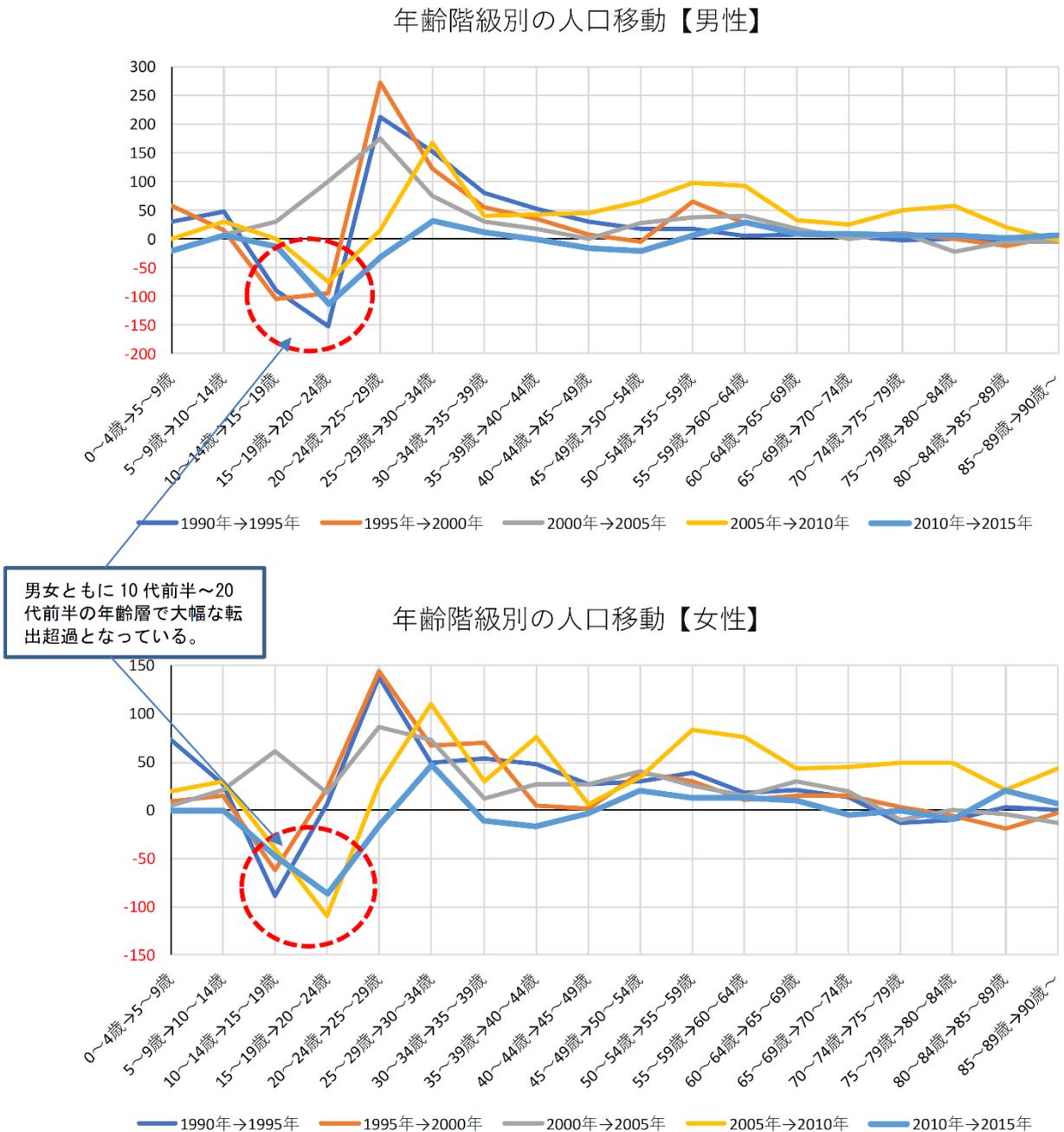
※出典：富士河口湖町公共施設等総合管理計画

(2) 男女別・年齢階級別人口移動の長期的動向

「第2期富士河口湖町人口ビジョン・地方創生総合戦略」にて平成2年（1990年）から平成27年（2015年）までの各期間の人口移動の推移をグラフに示しました。

本町では、男女ともに10代前半から20代前半の年齢層で転出超過が多くなっています。これは、この年代の層が就学や就職等の理由で町外への転出が多くなることが要因であると考えられます。

図1-6 年齢階級別人口移動の推移



資料：まち・ひと・しごと創生本部 地域経済分析システム（RESAS）

※出典：第2期富士河口湖町人口ビジョン・地方創生総合戦略

5 施設の目指すべき姿

(1) 全体方針としての目指すべき姿

1. 人口減少を見据えた施設保有量の最適化

公共サービスの水準維持のため、公共施設が維持できるよう、施設の統廃合や民間施設、広域利用の活用に努めます。

2. 町民ニーズに対応した施設の活用

施設機能の必要性や今後のあり方について分析・検討し、地域のニーズや利用状況等を考慮した公共施設の有効活用を行います。

3. 公共施設の更新時期等の平準化

限られた予算の中では、短期間での大規模な改修や更新等が困難であるため、対応時期の平準化を図ります。

4. 予防保全的な維持管理の推進

定期的な点検や診断結果に基づく計画的な保全を実施し、トータルコストの縮減と同時に、公共施設等の長寿命化を推進します。

5. 民間活力を生かした取組の推進

民間企業などが持っているノウハウを積極的に活用して、サービス水準を維持しながら、計画的、効率的な維持管理に努め、トータルコストの縮減を図ります。

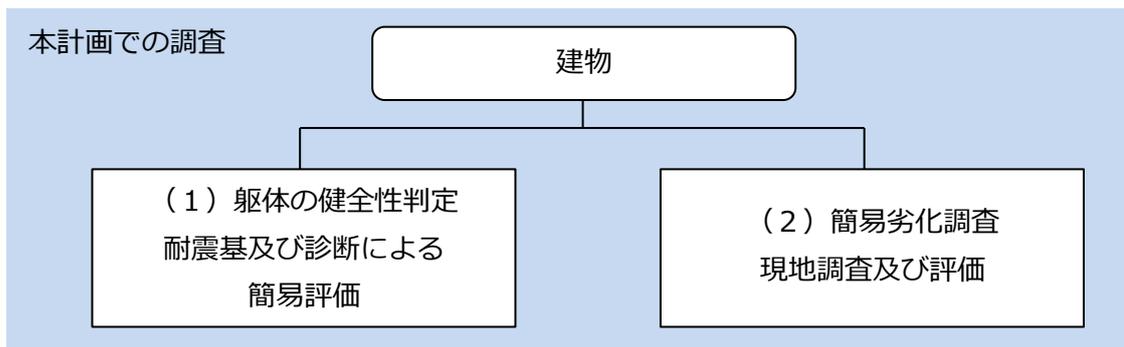
第2章 劣化状況の把握

1 調査対象施設

個別施設計画の対象施設のうち、全建物に対して構造躯体の健全性評価を行い、倉庫や車庫といった附属建物以外で特に重要と考えられる67施設、80棟を簡易劣化調査の対象としました。

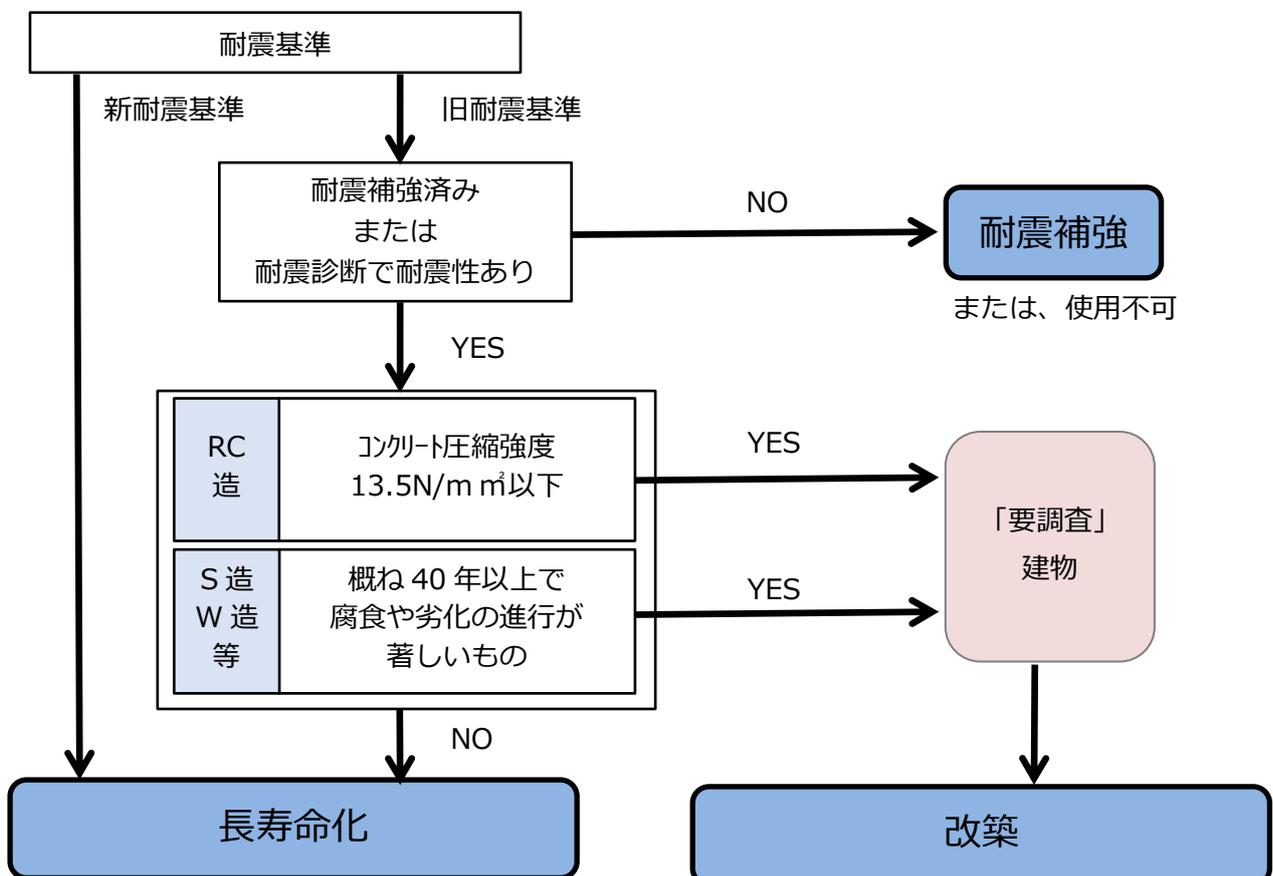
2 劣化状況の評価

老朽化の実態把握は躯体の健全性判定と劣化調査に分類して調査・評価を実施しました。



(1) 構造躯体の健全性評価

構造躯体の健全性は各建物における耐震基準や診断結果を基に下記の健全性判定フローを用いて「長寿命化」・「耐震補強」・「改築」の判定を行いました。



耐震基準改正前に建築された建物の判定結果は下表のとおりです。

表 2-1 構造躯体の健全性判定結果

施設番号	施設名称	棟名称	耐震診断状況	診断時耐震性有無	耐震補強工事	コンクリート圧縮強度(N/mm ²)	判定
集会施設							
1	富士河口湖町中央公民館	富士河口湖町中央公民館	実施	有	不要	21.7	改築
2	富士見町一丁目市道町公民館	富士見町1丁目市道町公民館	未実施	-	未実施	-	耐震補強
6	船津地区公民館上の段中分館	上ノ段中分館	不要	-	不要	-	改築
84	大石地区公民館	大石地区公民館	実施	-	未実施	-	耐震補強
94	河口地区公民館	河口地区公民館	実施	-	不要	-	改築
141	足和田地区公民館	足和田地区公民館	実施	-	不要	-	改築
165	富士ヶ嶺公民館	富士ヶ嶺地区 公民館	未実施	-	未実施	-	耐震補強
12	富士河口湖町交流センター	富士河口湖交流センター	不要	-	未実施	-	改築
博物館等							
118	勝山歴史民俗資料館	資料館	未実施	-	未実施	-	耐震補強
スポーツ施設							
119	あかつき高原グラウンド	管理事務所	不要	-	未実施	-	改築
17	富士河口湖町民体育館	富士河口湖町民体育館	実施	無	実施	31.9	長寿命化
レクリエーション施設・観光施設							
175	本栖湖 レストハウス	本栖湖 レストハウス	不要	-	不要	-	改築
保育所・児童館							
25	(旧) 船津保育所	船津保育所 1	実施	-	不要	-	改築
		船津保育所 2	未実施	-	未実施	-	耐震補強
64	小立保育所	小立保育所	実施	-	不要	-	改築
		ボイラー室	実施	-	不要	-	改築
高齢者等福祉施設							
91	富士河口湖町大石老人福祉センター	大石福祉センター	未実施	-	未実施	-	耐震補強
106	富士河口湖町河口福祉センター	河口老人福祉センター	未実施	-	未実施	-	耐震補強
180	精進地区 健康管理センター	精進地区 健康管理センター	未実施	-	未実施	-	耐震補強
庁舎等							
107	富士河口湖町河口出張所	河口老人福祉センター	未実施	-	未実施	-	耐震補強
151	富士河口湖町足和田出張所	足和田出張所	未実施	-	未実施	-	耐震補強
消防施設							
34	船津分団詰所	車庫	未実施	-	未実施	-	耐震補強
71	小立分団中部詰所	車庫	未実施	-	未実施	-	耐震補強
92	大石分団	車庫	未実施	-	未実施	-	耐震補強
153	足和田分団西湖南車庫	車庫	未実施	-	未実施	-	耐震補強
155	足和田分団根場倉庫	倉庫	未実施	-	未実施	-	耐震補強
156	足和田分団根場車庫	車庫	未実施	-	未実施	-	耐震補強
157	足和田分団大嵐詰所車庫	車庫	未実施	-	未実施	-	耐震補強
184	上九一色分団精進居村詰所	詰所	未実施	-	未実施	-	耐震補強
186	上九一色分団精進南詰所	待機所兼車庫	未実施	-	未実施	-	耐震補強
		車庫(居村)	未実施	-	未実施	-	耐震補強
188	上九一色分団富士ヶ嶺詰所	待機所	未実施	-	未実施	-	耐震補強
公園							
76	八木崎公園(都市整備課)	八木崎公園 四阿	不要	-	不要	-	改築

第2章 劣化状況の把握

施設番号	施設名称	棟名称	耐震診断状況	診断時耐震性有無	耐震補強工事	コンクリート圧縮強度(N/mm ²)	判定
普通財産							
45	四季の宿 富士山	ほづら河口湖 (旧河口湖グランドホテル)	未実施	-	未実施	-	耐震補強
132	勝山陸農業協同組合	勝山陸農業協同組合	未実施	-	未実施	-	耐震補強
79	旧小立小学校教員住宅	教員住宅 A 棟	未実施	-	未実施	-	耐震補強
		教員住宅 B 棟	未実施	-	未実施	-	耐震補強
その他							
194	富士ヶ嶺公園	公衆便所	不要	-	不要	-	改築
83	旧小立支所	旧小立支所	未実施	-	未実施	-	耐震補強

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

(2) 簡易劣化調査

建物を継続利用していくためには劣化している箇所に対し適切に修繕を行う必要があります。各建物の建築部位及び設備別に簡易劣化状況調査を実施しました。

定期点検結果やこれまでの修繕状況を踏まえ、現地にて目視調査を行い、その状況や経過年数などを参考に評価を行いました。また、優先順位を検討するための参考として各評価を点数化し、劣化度として算定しました。

<経過年数による評価>

部位	評価	基準
屋根（笠木、屋根樋） 外部（カーテンウォール、外部天井、外部雑） 内部仕上（内壁、内部天井、内部開口部、内部雑） 内部/外部建築（避難出口、階段） 電気設備（全て） 機械設備（全て）	A	20年未満
	B	20～40年
	C	40年以上
	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

<目視による評価>

部位	評価	基準
屋根・屋上（屋根防水、屋根材） 外部（外壁、外部開口部） 内部仕上（内部床）	A	概ね良好
	B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
	C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）
	D	早急に対応する必要がある（安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し施設運営に支障を与えている）等

【劣化度の算定】

【劣化度の算定方法】

- 各部位の劣化状況評価結果を、評価別の点数に置き換えます。劣化状況が悪いものほど点数が高くなります。

評価	A	B	C	D
劣化点数	10	40	70	100

- 部位の劣化が建物全体へ影響を与えるものほど重視するため、部位ごとに重要度の係数を設定し、劣化点数に乗じて計算します。重要度係数は以下の4段階で設定します。

※部位ごとの重要度は次項参照

判断基準	重要度係数
事後保全でよい	0.25
計画保全が望ましい	0.50
計画保全すべき	0.75
特に安全に関わる	1.00

- 計算した劣化点数を、施設に存在する部位数で除することで劣化度を算定します。この数値が高いほど、劣化していると判定します。

※「詳細部位の劣化点数」×「重要度係数」で計算した値の積み上げ＝「劣化点数合計」

劣化点数合計

÷

適用部位数

=

劣化度

【部位別の重要度係数】

	部位	判断基準	重要度係数	
序章	外構	地盤	特に安全に関わる	1.00
		空地・通路等	事後保全でよい	0.25
		塀、フェンス等	事後保全でよい	0.25
		擁壁・がけ等	事後保全でよい	0.25
第1章	躯体	基礎	特に安全に関わる	1.00
		鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造	特に安全に関わる	1.00
		木造	特に安全に関わる	1.00
		組積造	特に安全に関わる	1.00
		コンクリートブロック造	特に安全に関わる	1.00
		鉄骨造	特に安全に関わる	1.00
第2章	屋根	屋根防水	計画保全すべき	0.75
		笠木	計画保全すべき	0.75
		ドレーン、樋	計画保全すべき	0.75
		屋根ルート・かわら類等	計画保全すべき	0.75
第3章	外部	外装仕上げ材等	計画保全すべき	0.75
		カーテンウォール	計画保全が望ましい	0.50
		外部天井	計画保全すべき	0.75
		外部雑	事後保全でよい	0.25
		外部開口部	計画保全が望ましい	0.50
第4章	内部	床仕上げ材	事後保全でよい	0.25
		内壁仕上げ材	事後保全でよい	0.25
		天井仕上げ材	事後保全でよい	0.25
		内部開口部	事後保全でよい	0.25
		内部雑	事後保全でよい	0.25
		避難経路、階段等	特に安全に関わる	1.00
第5章	電気設備	通信・情報（防災）	特に安全に関わる	1.00
		電力	事後保全でよい	0.25
		避雷・屋外	事後保全でよい	0.25
		受変電	計画保全が望ましい	0.50
		発電・静止形電源	計画保全が望ましい	0.50
		中央監視	計画保全すべき	0.75
第6章	機械設備	空調	計画保全が望ましい	0.50
		換気	計画保全が望ましい	0.50
		排煙	特に安全に関わる	1.00
		自動制御	計画保全が望ましい	0.50
		給排水衛生	計画保全すべき	0.75
		消火	特に安全に関わる	1.00
		ガス	計画保全が望ましい	0.50
		昇降機その他	計画保全が望ましい	0.50

劣化調査を実施した各建物における劣化調査結果は下表のとおりです。なお、評価に当たっては、前述の通り表示している7つの部位よりも詳細な部位で評価を行っているため、同じ評価に見えても劣化度が異なる場合があります。

表 2-2 劣化調査結果一覧

施設番号	施設名称	棟名称	外構	躯体	屋根	外部	内部	電気設備	機械設備	建物劣化度
集会施設										
1	富士河口湖町中央公民館	富士河口湖町中央公民館	C	C	D	D	D	D	C	48.27
7	船津地区公民館交流ホール	船津地区公民館交流ホール	A	A	A	A	A	A	A	6.02
84	大石地区公民館	大石地区公民館	C	C	D	D	D	C	D	46.56
94	河口地区公民館	河口地区公民館	D	C	D	C	D	C	C	43.65
141	足和田地区公民館	足和田地区公民館	C	C	D	D	D	C	C	48.00
12	富士河口湖町交流センター	富士河口湖町交流センター	D	D	C	D	C	C	C	47.50
142	富士河口湖町足和田交流センター	老人福祉センター	C	C	D	D	D	C	C	48.00
170	富士河口湖町精進活性化センター	精進活性化センター	B	A	A	B	A	A	A	11.93
文化施設										
14	河口湖ステラシアター	河口湖総合公園野外音楽堂 楽屋棟	C	C	B	C	C	C	B	32.16
97	河口湖円形ホール	円形ホール	B	B	B	C	B	B	B	24.24
図書館										
15	富士河口湖町生涯学習館	富士河口湖町生涯学習館	A	A	A	A	A	A	A	7.31
スポーツ施設										
59	富士河口湖町くぬぎ平スポーツ公園第一サッカー場	管理棟	A	A	A	A	B	A	C	15.33
60	富士河口湖町くぬぎ平スポーツ公園運動場	管理棟 更衣室	B	B	B	C	B	B	C	26.25
16	富士河口湖町民プール	富士河口湖町民プール	A	A	A	A	A	A	A	6.00
16	富士河口湖町民プール	富士河口湖町民プール	B	A	B	B	B	C	B	13.98
171	B & G財団上九一色海洋センター	B & Gプール	B	C	B	B	B	B	B	25.50
17	富士河口湖町町民体育館	富士河口湖町町民体育館	D	C	C	C	C	C	C	45.70
120	富士河口湖町勝山ふれあいドーム	勝山ふれあいドーム	B	B	D	C	B	B	B	29.50
144	富士河口湖町西湖南体育館	西湖南体育館	B	B	B	D	C	B	B	27.86
98	河口湖漕艇場	艇庫 管理棟	B	B	C	D	B	B	B	28.88
172	富士河口湖町精進湖カヌー艇庫	精進カヌー艇庫	B	B	B	C	C	B	B	27.05
172	富士河口湖町精進湖カヌー艇庫	精進カヌー艇庫	A	B	C	A	A	A	A	13.18
レクリエーション施設・観光施設										
19	富士河口湖町観光防災センター	河口湖観光防災センター	A	A	A	A	A	A	A	5.65
20	山梨宝石博物館	山梨宝石博物館	A	A	A	C	A	A	A	9.90
21	河口湖ハーブ館(ハーバルシーン・カワグチコ)	河口湖ハーブ館	B	B	B	B	B	B	B	23.94
22	河口湖フィールドセンター	河口湖フィールドセンター	C	C	C	C	C	C	-	42.08
62	河口湖北原ミュージアム	河口湖北原ミュージアム	A	A	A	A	A	A	A	10.28
63	河口湖ミュージアム	河口湖ミュージアム	B	B	B	C	C	B	B	26.00
85	大石織伝統工芸館	大石観光交流センター	A	A	A	A	A	A	A	5.83
86	河口湖自然生活館	河口湖自然生活館	B	B	B	B	B	B	B	23.57
104	河口湖美術館	河口湖美術館	D	C	C	D	C	B	B	34.68
121	富士河口湖町小海コミュニティホール	小海コミュニティホール	B	B	B	C	C	B	B	27.50
122	道の駅かつやま	レストラン	A	A	B	A	A	A	A	7.50
146	西湖ネイチャーセンター	管理棟	B	B	B	B	B	B	B	22.61
147	野鳥の森公園	樹海ギャラリー	B	B	C	C	B	B	B	27.95
174	富士河口湖町精進湖観光案内所	精進地区 観光案内所	B	C	B	B	B	B	B	26.35
175	本栖湖 レストハウス	本栖湖 レストハウス	C	C	C	C	C	C	C	41.70
保育所・児童館										
24	こもも保育所	こもも保育所	A	A	A	A	A	A	A	6.40
26	船津保育所	保育所	A	A	A	A	A	A	A	6.03
64	小立保育所	小立保育所	C	D	C	D	D	C	C	45.19
90	大石保育所	大石保育所	B	B	C	B	C	B	B	25.83

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第2章 劣化状況の把握

施設番号	施設名称	棟名称	外構	躯体	屋根	外部	内部	電気設備	機械設備	建物劣化度
105	河口保育所	河口保育所	C	C	B	C	C	B	B	31.11
123	勝山保育所	勝山保育所	B	B	C	C	C	B	B	27.02
148	足和田保育所	足和田保育所	B	B	B	B	B	B	B	23.40
178	富士ヶ嶺保育所	富士ヶ嶺保育所	B	D	B	C	B	B	B	29.90
27	富士河口湖町子ども未来創造館	富士河口湖生涯学習館	A	A	A	A	A	A	A	7.31
65	富士河口湖町小立ふれあいこども館	小立ふれあいこども館	A	A	A	A	A	A	A	5.68
149	富士河口湖町大嵐児童館	大嵐児童館	C	B	C	C	C	B	C	32.50
高齢者等福祉施設										
28	船津温泉休養施設芙蓉の湯	船津温泉休養施設芙蓉の湯	B	B	B	C	B	B	B	28.08
29	富士河口湖町船津福祉センター	船津福祉センター	A	A	A	A	A	A	A	6.00
30	河口湖ハーバル工房	河口湖ハーバル工房	B	B	B	B	C	B	B	23.26
66	富士河口湖町小立福祉センター	小立老人福祉センター	A	A	A	A	A	A	A	5.83
67	富士河口湖町高齢者体カづくりセンター	富士河口湖町高齢者体カづくりセンター	A	C	B	C	C	A	B	17.42
		健康プラザ・タラソセラピー施設	A	A	A	A	A	A	A	6.82
68	町民福祉館ふじやま	町民福祉館ふじやま	A	A	A	A	A	A	A	6.70
91	富士河口湖町大石老人福祉センター	大石福祉センター	C	C	D	D	D	C	D	46.10
106	富士河口湖町河口福祉センター	河口老人福祉センター	D	C	D	C	D	C	C	43.65
180	精進地区 健康管理センター	精進地区 健康管理センター	C	C	D	C	D	C	C	44.79
31	富士河口湖町船津ふれあい館	船津多目的ふれあい施設	A	C	A	A	A	A	A	10.73
70	富士河口湖町ふれ愛屋内ゲートボール場	ゲートボール場	B	B	B	B	C	B	B	23.50
181	富士河口湖町富士ヶ嶺屋内ゲートボール場	富士ヶ嶺地区 屋内ゲートボール場	B	B	B	B	B	B	B	22.11
182	富士河口湖町精進屋内ゲートボール場	精進屋内ゲートボール場	B	B	D	D	B	B	B	28.00
庁舎等										
32	富士河口湖町役場	庁舎	A	A	B	B	A	A	A	8.75
124	富士河口湖町勝山ふれあいセンター	勝山ふれあいセンター	A	A	A	B	B	A	A	9.78
151	富士河口湖町足和田出張所	足和田出張所	C	C	D	D	D	C	C	48.00
183	富士河口湖町上九一色コミュニティセンター	上九一色コミュニティセンター	A	A	A	B	A	A	A	6.63
公営住宅										
74	富士河口湖町営小立団地	共同住宅	C	B	B	B	D	B	B	25.40
		共同住宅	C	B	B	B	D	B	B	25.40
		集会所	C	B	B	B	B	B	B	23.13
160	富士河口湖町営大嵐団地	大嵐町営住宅 A棟	A	A	A	A	A	A	A	7.40
		大嵐町営住宅 B棟	A	A	A	A	A	A	A	7.40
供給処理施設										
44	富士河口湖町リサイクルセンター	富士河口湖町リサイクルセンター	B	B	C	C	B	B	B	26.82
190	富士ヶ嶺バイオセンター	強制発酵施設B棟	A	A	A	B	-	A	A	9.25
		製品倉庫(袋詰)	A	A	A	B	B	A	A	10.00
		強制発酵施設	A	A	A	B	A	A	A	8.83
		メタン発酵施設	A	C	D	C	C	A	A	22.79
		製品倉庫(バラ積み)	A	A	A	C	A	A	A	10.00
		富士ヶ嶺バイオセンター場外貯留層-A	A	A	A	C	-	A	A	9.25
富士ヶ嶺バイオセンター場外貯留層-B	A	A	A	B	-	A	A	9.25		

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第3章 公共施設の状況と整備手法

前章までの状況や、再配置計画における施設毎の方向性、既存の施策等を加味し、建物毎の当面の整備手法を「長寿命化」「事後保全」「廃止」の3区分に整理しました。

【整備手法の種類】

整備手法	説明	費用試算上の扱い
長寿命化	法定耐用年数を超えて、目標使用年数まで延長して使用することを目標とする。	20年周期で大規模修繕、40年周期で長寿命化改修、目標使用年数到来時に建て替えるとして費用を計上する。
事後保全	計画的な改修・修繕は見込まず、不具合発生後に対処を検討・実施する。	試算期間に1度は建て替える可能性があるとして、建替え費用を計算し、平均額を毎年度計上する。
廃止	建物の取り壊し、または譲渡を実施する。	取り壊し年度に取り壊し費用を計上する。または、譲渡により費用が発生しないとして費用を見込まない。

次のページから、分類ごとの施設基本情報と建物ごとに整理した整備手法を一覧で記載します。なお、本章以降の内容については、本計画策定時点での目安であり、今後の状況により随時見直しを行います。

1 集会施設〔公民館／交流センター〕

対象とする集会施設は公民館と交流センターを合わせて 32 施設あります。面積合計は 11,307 m² となり、本計画における公共施設の 11.0%を占めています。生活文化の振興や社会福祉の増進、交流を通じた地域の発展に寄与しています。



(写真は船津地区公民館交流ホール)

表 3-1 集会施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積 (m ²)	構造	利用者数 (人)	ネット (ガスト-収入) (円)	劣化度	整備手法
公民館										
船津・浅川	1	富士河口湖町中央公民館	富士河口湖町中央公民館	1973	2,215	RC	-	12,295,522	48.27	長寿命化
	2	富士見町一丁目市道町公民館	富士見町 1 丁目市道町公民館	1959	63	W	-	-	-	事後保全
	3	船津地区公民館七軒町三丁目分館	7 軒町 3 丁目分館	1999	126	S	-	301,620	-	事後保全
	4	船津地区公民館七軒町二丁目分館	7 軒町 2 丁目分館	1990	119	W	-	-	-	事後保全
	5	船津地区公民館七軒町四丁目分館	7 軒町 4 丁目分館	1995	116	W	-	95,459	-	事後保全
	6	船津地区公民館上の段中分館	上ノ段中分館	1981	156	RC	-	421,011	-	事後保全
	7	船津地区公民館交流ホール	船津地区公民館交流ホール	2010	495	W	-	2,993,373	6.02	長寿命化
	8	船津地区公民館南台分館	南台分館	1997	143	W	-	541,523	-	事後保全
	9	船津地区公民館浅川分館	浅川公民館	1984	136	S	-	314,516	-	事後保全
	10	船津地区公民館湖南町分館	湖南町公民館	2000	144	W	-	545,732	-	事後保全
	11	船津地区公民館高尾町分館	高尾町分館	1988	148	W	-	-	-	事後保全
小立	54	小立地区公民館久保分館	久保分館	2003	183	S	-	414,632	-	事後保全
	55	小立地区公民館乳ヶ崎分館	乳ヶ崎分館	2001	308	S	-	664,978	-	事後保全
	56	小立地区公民館八丁屋分館	八丁屋分館	2001	235	S	-	526,628	-	事後保全
	57	小立地区公民館林分館	林分館	2001	270	S	-	589,200	-	事後保全
	58	小立地区公民館西分館	西分館	2002	202	S	-	451,860	-	事後保全
大石	84	大石地区公民館	大石地区公民館	1974	341	RC	-	4,439,258	46.56	事後保全
河口	94	河口地区公民館	河口地区公民館	1971	449	RC	-	4,331,912	43.65	事後保全
	95	河口地区公民館河口第一分館	河口第一分館	1992	126	RC	-	341,334	-	事後保全
	96	河口地区公民館河口第二分館	河口第二分館	1993	132	W	-	95,375	-	事後保全

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	利用者数 (人)	初コスト (コスト-収入) (円)	劣化度	整備手法
勝山	116	勝山地区公民館	勝山地区公民館	2016	358	W	-	-	-	事後保全
足和田	139	根場公民館	根場分館	1993	389	S	-	964,297	-	事後保全
	140	西湖公民館	西湖分館	1994	442	S	-	2,767,253	-	事後保全
	141	足和田地区公民館	足和田地区公民館	1978	623	RC	-	1,761,238	48.00	長寿命化
上九一色	165	富士ヶ嶺公民館	富士ヶ嶺地区 公民館	1978	350	RC	-	1,003,064	-	事後保全
	166	富士ヶ嶺南一条地域集会所	南一条集会所	1997	104	W	-	112,695	-	事後保全
	167	富士ヶ嶺東一条地区集会所	東一条集会所	1996	111	W	-	120,283	-	事後保全
	168	本栖公民館	本栖地区 公民館	1993	299	SRC	-	849,798	-	事後保全
	169	精進公民館	精進地区 公民館	1992	195	W	-	192,323	-	事後保全
				小計	8,978		-	37,134,884		
交流センター										
船津・浅川	12	富士河口湖町交流センター	富士河口湖交流センター	1958	1,102	RC	-	-	47.5	長寿命化
足和田	142	富士河口湖町足和田交流センター	老人福祉センター	1981	633	RC	-	2,278,872	48.00	長寿命化
上九一色	170	富士河口湖町精進活性化センター	精進活性化センター	2005	594	RC	-	1,763,764	11.93	長寿命化
				小計	2,329		-	4,042,636		
				合計	11,307		-	41,177,520		

公民館については、再配置計画において短期で地域へ譲渡する方向性としたため、譲渡するまで事後保全を行います。その他については、短期・中期で維持する方向性としていることから、長寿命化を目指します。中央公民館では令和2年度に空調設備を導入したことをはじめとして屋根や外部などを順次改修していきます。

2 文化施設〔文化施設／生涯学習施設〕

文化の振興と住民福祉の増進を目的とした文化施設は4施設あります。面積合計は5,412㎡と、本計画における公共施設の5.3%を占めています。



(写真は河口湖ステラシアター)

表 3-2 文化施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(㎡)	構造	利用者数(人)	ネットコスト(コスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
文化施設										
船津・浅川	13	陶芸作業所	陶芸作業所	2000	33	軽量S	-	97,020	-	事後保全
勝山	117	勝山陶芸センター	勝山陶芸センター	2000	49	S	-	112,666	-	事後保全
小計					82		-	209,686		
コンサートホール										
船津・浅川	14	河口湖ステラシアター	河口湖総合公園野外音楽堂	1995	4,457	RC	55,649	90,768,130	32.16	長寿命化
			楽屋棟	2007	235	軽量S			5.31	事後保全
			正面東側トイレ	2005	81	RC			-	事後保全
			河口湖ステラシアター付属トイレ	2000	50	W			-	事後保全
河口	97	河口湖円形ホール	円形ホール	1994	507	W	6,852	7,569,072	24.24	長寿命化
小計					5,330		62,501	98,337,202		
合計					5,412		62,501	98,546,888		

陶芸作業所および勝山陶芸センターについては、再配置計画において短期で譲渡する方向性としたため、譲渡するまで事後保全を行います。河口湖ステラシアターは機械設備類を中心に改修を進めていきます。

3 図書館

対象とする図書館は生涯学習館のみで、1,511 m²の面積を保有しています。市民の生涯学習の場を提供するとともに、生涯学習活動を総合的に支援し、生涯学習の振興を図ることを目的として設置しています。



(写真は富士河口湖生涯学習館)

表 3-3 図書館の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	ネットコスト(フルスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
図書館										
船津・浅川	15	富士河口湖町生涯学習館	富士河口湖生涯学習館	2005	1,511	W	49,000	67,076,046	7.31	長寿命化
小計					1,511		49,000	67,076,046		
合計					1,511		49,000	67,076,046		

まだ築後 20 年未満であることから長く愛される施設とするため長寿命化することを基本として整備を行います。令和 5 年度に生涯学習館及び併設する子ども未来創造館において空調設備更新工事を予定しています。

4 博物館等

対象とする博物館等は勝山歴史民俗資料館のみで、272 m²の面積を保有しています。民俗資料約100点・古文書30点武田信玄の安産祈願状など貴重な資料のレプリカや昔の生活用具が展示されています。通常閉館されており、見学希望の場合に事前予約を受け付けています。



(写真は勝山歴史民俗資料館)

表 3-4 博物館等の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	初コスト(コスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
博物館等										
勝山	118	勝山歴史民俗資料館	資料館	1975	272	RC	-	1,684,315	-	事後保全
					小計	272	0	1,684,315		
					合計	272	0	1,684,315		

町内唯一の博物館施設ではありますが、場所や老朽化の問題などから新たな資料館の建設が望まれることから本建物については事後保全の方向性とします。

5 スポーツ施設〔屋外運動場／プール／屋内運動場／その他運動施設〕

対象とするスポーツ施設は11施設あり、町民プールや体育館、グラウンドなど町民の健康及び体力保持、スポーツの普及振興を目的として設置しています。また、山梨県のボート競技の活動拠点となっている河口湖漕艇場を設置しています。延床面積の合計は12,202㎡で全体の11.9%を占めています。



(写真は勝山ふれあいドーム)

表 3-5-1 スポーツ施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(㎡)	構造	利用者数(人)	初コスト(フルコスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
屋外運動場										
小立	59	富士河口湖町くぬぎ平スポーツ公園第一サッカー場	管理棟	2001	448	RC	-	726,918	15.33	長寿命化
	60	富士河口湖町くぬぎ平スポーツ公園運動場	管理棟	1983	81	CB	-	983,100	26.25	長寿命化
			更衣室	2010	105	S	-		6.00	事後保全
勝山	119	あかつき高原グラウンド	管理事務所	1979	48	CB	-	271,146	-	事後保全
足和田	143	大嵐運動広場	大嵐運動広場 倉庫	1984	20	W	-	-	-	事後保全
小計					702			1,981,164		
プール										
船津・浅川	16	富士河口湖町民プール	富士河口湖町民プール	2007	2,356	RC	-	8,035,426	13.98	長寿命化
上九一色	171	B & G財団上九一色海洋センター	B & Gプール	1990	1,030	S	-	5,145,865	25.50	事後保全
小計					3,386			13,181,291		
屋内運動場										
船津・浅川	17	富士河口湖町町民体育館	富士河口湖町民体育館	1979	4,215	SRC	-	27,686,397	45.70	長寿命化
勝山	120	富士河口湖町勝山ふれあいドーム	勝山ふれあいドーム	1996	1,351	RC	-	4,725,672	29.50	事後保全
足和田	144	富士河口湖町西湖南体育館	西湖南体育館	1990	1,020	S	-	3,284,813	27.86	長寿命化
小計					6,586			35,696,882		
その他運動施設										
河口	98	河口湖漕艇場	艇庫	1984	991	S	-	2,754,812	28.88	長寿命化
			管理棟	1983	299	S	-		27.05	長寿命化
上九一色	172	富士河口湖町精進湖カヌー艇庫	精進カヌー艇庫	2003	238	S	-	11,361,719	13.18	長寿命化
小計					1,528			14,116,531		
合計					12,202			64,975,868		

再配置計画において維持とした建物については長寿命化を目指し、譲渡とした建物は譲渡までの事後保全とします。富士河口湖町町民体育館は建築から年数が経過していたため平成 29・30 年度において大規模改修工事を行いました。くぬぎ平スポーツ公園は天然芝の入れ替えを含め公園を全体的に整備していきます。町民プールは令和 5 年度に機械設備更新工事を予定しています。

表 3-5-2 令和 2(2020)年度新築建物

地区	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積 (㎡)	構造
小立	くぬぎ平スポーツ公園	トイレ	2020	75	S
		倉庫	2020	44	S

また、令和 2(2020)年度に上記の 2 棟を新設しています。

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

6 レクリエーション施設・観光施設〔キャンプ場／観光施設〕

レクリエーション施設・観光施設はキャンプ場やミュージアム等の観光施設があり、対象としては26施設あります。延床面積の合計は11,926㎡となり、本計画における公共施設の11.6%を占めています。富士山の麓の観光地である本町の主要産業を支える重要な施設です。



(写真は河口湖北原ミュージアム)

表 3-6 レクリエーション施設・観光施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	ネットコスト(フルコスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
キャンプ場										
船津・浅川	18	河口湖創造の森オートキャンプ場	キャビン(1)	1998	14	W	58,236	15,828,454	-	事後保全
			キャビン(2)	1998	14	W			-	事後保全
			キャビン(3)	1998	14	W			-	事後保全
			キャビン(4)	1998	14	W			-	事後保全
			キャビン(5)	1998	14	W			-	事後保全
			キャビン(6)	1998	14	W			-	事後保全
			管理棟	1998	67	W			-	事後保全
			サニタリー棟	1998	60	W			-	事後保全
			炊事場	1998	50	W			-	事後保全
			野外バーベキュー-管理棟	1995	96	W			-	事後保全
上九一色	173	本栖湖キャンプ場	本栖湖キャンプ場 四阿及び遊具	1996	84	W	-	749,420	-	事後保全
			公衆便所A	1983	54	RC			-	事後保全
			公衆便所B	1999	24	RC			-	事後保全
			公衆便所C	2003	47	RC			-	事後保全
			公衆便所D	2003	28	SRC			-	事後保全
			公衆便所E	1988	26	CB			-	事後保全
小計					620		58,236	16,577,874		
観光施設										
船津・浅川	19	富士河口湖町観光防災センター	河口湖観光防災センター	2006	140	S	-	340,200	5.65	長寿命化
	20	山梨宝石博物館	山梨宝石博物館	2006	819	RC	-	2,128,308	9.90	長寿命化
	21	河口湖ハープ館(ハーバルシーン・カワグチ)	河口湖ハープ館	1989	275	S	-	445,144	23.94	長寿命化
	22	河口湖フィールドセンター	河口湖フィールドセンター	1993	306	W	-	5,373,853	42.08	長寿命化

第3章 公共施設の状況と整備手法

序章
第1章
第2章
第3章
第4章
第5章
第6章

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	利用者数 (人)	初コスト (フルスト-収入) (円)	劣化度	整備手法
小立	61	七福神お堂 (恵比寿大神)	七福神お堂 (恵比寿大神)	2007	6	W	-	38,951	-	事後保全
	62	河口湖北原ミュージアム	河口湖北原ミュージアム	2000	891	RC	-	2,317,068	10.28	長寿命化
	63	河口湖ミュージアム	河口湖ミュージアム	1993	618	S	32,222	1,001,160	26.00	長寿命化
大石	85	大石織伝統工芸館	大石観光交流センター	2009	315	W	-	1,255,533	5.83	長寿命化
	86	河口湖自然生活館	河口湖自然生活館	1996	456	S	477,396	738,720	23.57	長寿命化
	87	河口湖自然生活館温室	温室 (新)	2019	200	S	-	-	23.57	事後保全
河口	99	七福神お堂 (大黒天)	七福神お堂 (大黒天)	2007	6	W	-	38,951	-	事後保全
	100	七福神お堂 (弁財天)	七福神お堂 (弁財天)	2007	6	W	-	38,951	-	事後保全
	101	七福神お堂 (毘沙門天)	七福神お堂 (毘沙門天)	2007	6	W	-	38,951	-	事後保全
	102	七福神お堂 (福祿寿)	七福神お堂 (福祿寿)	2007	6	W	-	38,951	-	事後保全
	103	七福神お堂 (長寿神)	七福神お堂 (長寿神)	2007	6	W	-	38,951	-	事後保全
	104	河口湖美術館	河口湖美術館	1990	2,366	RC	29,096	38,552,042	34.68	長寿命化
	便所		1990	33	W	-			事後保全	
	休憩舎		1990	17	W	-			事後保全	
勝山	121	富士河口湖町小海コミュニティホール	小海コミュニティホール	1996	199	W	-	214,759	27.50	長寿命化
	122	道の駅かつやま	レストラン	2012	124	S	-	285,331	7.50	長寿命化
足和田	145	西湖いやしの里根場	倉庫	2015	33	W	-	11,111,073	-	事後保全
			総合案内所	2005	93	W			-	事後保全
			体験教室棟	2005	167	W			-	事後保全
			水車小屋	2005	20	W			-	事後保全
			地域文化創造館 (飲食棟A)	2005	96	W			-	事後保全
			地域文化創造館 (飲食棟B)	2005	98	W			-	事後保全
			地域文化創造館 (飲食棟C)	2006	181	W			-	事後保全
			地域文化創造館 (販売棟)	2005	105	W			-	事後保全
			資料館	2005	97	W			-	事後保全
			特産品加工所	2005	97	W			-	事後保全
			体験工房棟A	2005	97	W			-	事後保全
			体験工房棟B	2005	97	W			-	事後保全
			体験工房棟C	2005	97	W			-	事後保全
			体験工房D	2006	97	W			-	事後保全
			体験工房E	2006	97	W			-	事後保全
			砂防資料館	2006	134	W			-	事後保全
			公衆トイレ	2006	163	W			-	事後保全
			工芸6号棟	2007	174	W			-	事後保全
			養蚕資料館-母屋棟	2008	191	W			-	事後保全
			養蚕資料館-事務所棟	2008	34	W			-	事後保全
養蚕資料館-厨房棟	2008	31	W	-	事後保全					
工芸7号棟	2008	97	W	-	事後保全					
ごろ寝館	2009	133	S	-	事後保全					

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	初コスト(フルコスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
足和田	145	西湖いやしの里根場	工芸8号	2009	178	W	-	11,111,073	-	事後保全
			炭焼き小屋	2009	19	W			-	事後保全
			公衆トイレ・休憩所	2009	69	S			-	事後保全
			茅倉庫	2009	113	W			-	事後保全
			根場養蚕室	2012	40	W			-	事後保全
	146	西湖ネイチャーセンター	管理棟	1997	475	W	-	35,144,925	22.61	長寿命化
			公衆トイレ	1997	47	W			-	事後保全
	147	野鳥の森公園	樹海ギャラリー	1992	480	W	-	9,705,655	27.95	長寿命化
			民芸品工作館	1990	60	W			-	事後保全
			丸木舟保管庫	1992	53	W			-	事後保全
公衆トイレ			1992	19	W	-			事後保全	
上九一色	174	富士河口湖町精進湖観光案内所	精進地区 観光案内所	1996	80	W	-	317,205	26.35	事後保全
	175	本栖湖 レストハウス	本栖湖 レストハウス	1978	449	S	-	-	41.70	長寿命化
				小計	11,306		538,714	109,164,682		
				合計	11,926		596,950	125,742,556		

基本的には長寿命化を目指し、キャンプ場の建物など小規模なものは事後保全で対応します。運営については指定管理者制度についての継続や導入を検討していきます。河口湖自然生活館は令和元年度の増築工事の際に既存建物についても改修工事を行っています。精進地区観光案内所は他手合浜公衆トイレと関連付けながら地域と協議を行い今後の在り方を検討します。

7 産業系施設

地域産業の振興や活性化、地域への定着を目的とした産業系施設は、本計画の対象として5施設あります。面積合計は316㎡と、本計画における公共施設の0.3%を占めています。



(写真は富士河口湖町ジビエ食肉加工施設)

表 3-7 産業系施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(㎡)	構造	利用者数(人)	ネット(ガスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
産業系施設										
船津・浅川	23	チャレンジショップ	チャレンジショップ	2003	50	S	-	121,500	-	事後保全
大石	88	おいしい農産物直売所	農産物直売所	2001	56	S	-	134,136	-	事後保全
	89	養蚕場	養蚕場	1990	100	S	-	198,000	-	事後保全
上九一色	176	富士ヶ嶺高冷地実験農場	農作業準備休憩施設	2009	20	W	-	118,675	-	事後保全
			バイオトイレ	2009	1	W			-	事後保全
	177	富士河口湖町ジビエ食肉加工施設	管理・作業棟	2009	79	W	144	2,851,665	-	事後保全
			附属棟	2009	10	W			-	事後保全
					小計	316		144	3,423,976	
					合計	316		144	3,423,976	

全て小規模な建物であるため、事後保全で対応する方向性とします。

8 保育所・児童館〔保育所／児童館〕

対象とする保育所・児童館施設は13施設あり、面積合計は11,538㎡で全体の11.2%を占めます。平成30年度には船津保育所を新築し移転しました。



(写真は船津保育所)

表3-8 保育所・児童館の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	初年度(7カ所)収入(円)	劣化度	整備手法
保育所										
船津・浅川	24	こもも保育所	こもも保育所	2001	636	S	83	2,019,120	6.40	長寿命化
	25	(旧) 船津保育所	船津保育所 1	1970	1,094	RC	-	-	-	事後保全
			船津保育所 2	1970	946	RC	-	-	-	事後保全
	26	船津保育所	保育所	2017	2,247	W	283	-	6.03	長寿命化
小立	64	小立保育所	小立保育所	1975	1,122	RC	172	3,332,043	45.19	長寿命化
			ボイラー室	1975	18	CB			-	事後保全
大石	90	大石保育所	大石保育所	1988	498	RC	40	1,479,773	25.83	長寿命化
河口	105	河口保育所	河口保育所	1989	767	RC	78	2,278,584	31.11	長寿命化
勝山	123	勝山保育所	勝山保育所	1989	851	RC	119	2,398,839	27.02	長寿命化
足和田	148	足和田保育所	足和田保育所	1994	689	RC	34	2,479,680	23.40	長寿命化
上九一色	178	富士ヶ嶺保育所	富士ヶ嶺保育所	1987	309	W	14	-	29.90	長寿命化
	179	精進・本栖保育所	精進・本栖保育所	1981	274	W	0	-	-	廃止
				小計	9,451		823	13,988,039		
児童館										
船津・浅川	27	富士河口湖町子ども未来創造館	富士河口湖生涯学習館	2005	1,438	W	-	16,485,741	7.31	長寿命化
小立	65	富士河口湖町小立ふれあい子ども館	小立ふれあい子ども館	2004	113	W	100	5,401,247	5.68	長寿命化
足和田	149	富士河口湖町大嵐児童館	大嵐児童館	1999	536	S	8	2,286,192	32.50	長寿命化
				小計	2,087		108	24,173,180		
				合計	11,538		931	38,161,219		

基本的には長寿命化の方向性で対応していきます。(旧) 船津保育所については、利活用の方針が決まるまで事後保全とします。また、小立保育所、大石保育所、河口保育所、勝山保育所、足和田保育所、富士ヶ嶺保育所については劣化度が高いため、より詳細な調査を実施したうえで統合なども含めた具体策を検討します。

9 高齢者等福祉施設〔高齢者福祉施設等／高齢者運動用施設〕

対象とする高齢者等福祉施設は、福祉施設等と運動用施設をあわせて14施設、面積合計は8,190㎡です。高齢者に対する保健予防活動や心身の健康と生きがいの増進を図るための施設など多岐にわたるサービスを提供しています。



(写真は船津ふれあい館)

表 3-9 高齢者等福祉施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	利用者数 (人)	ネットコスト (フルコスト-収入) (円)	劣化度	整備手法
高齢者福祉施設等										
船津・浅川	28	船津温泉休養施設美容の湯	船津温泉休養施設美容の湯	1997	389	S	56,181	10,161,473	28.08	長寿命化
	29	富士河口湖町船津福祉センター	船津福祉センター	2014	299	SRC	-	4,174,926	6.00	長寿命化
	30	河口湖ハーパー工房	河口湖ハーパー工房	1990	281	S	-	20,539,895	23.26	長寿命化
小立	66	富士河口湖町小立福祉センター	小立老人福祉センター	2015	474	W	-	4,660,434	5.83	長寿命化
	67	富士河口湖町高齢者体カづくりセンター	富士河口湖町高齢者体カづくりセンター	2001	1,222	S	29,477	33,741,484	17.42	長寿命化
			健康プラザ・タラソセラピー施設	2006	121	S			6.82	長寿命化
68	町民福祉館ふじやま	町民福祉館ふじやま	2014	1,139	SRC	-	4,177,751	6.70	長寿命化	
大石	91	富士河口湖町大石老人福祉センター	大石福祉センター	1974	368	RC	-	2,071,493	46.10	事後保全
河口	106	富士河口湖町河口福祉センター	河口老人福祉センター	1971	502	RC	-	2,820,585	43.65	事後保全
足和田	150	老人福祉センター	老人福祉センター	2011	282	RC	-	1,014,696	-	事後保全
上九一色	180	精進地区 健康管理センター	精進地区 健康管理センター	1979	299	W	-	-	44.79	事後保全
				小計	5,376		85,658	83,362,737		
高齢者運動用施設										
船津・浅川	31	富士河口湖町船津ふれあい館	船津多目的ふれあい施設	2009	584	S	-	1,574,677	10.73	長寿命化
小立	70	富士河口湖町ふれ愛屋内ゲートボール場	ゲートボール場	1996	1,076	S	-	4,219,997	23.50	事後保全
上九一色	181	富士河口湖町富士ヶ嶺屋内ゲートボール場	富士ヶ嶺地区 屋内ゲートボール場	1992	540	S	-	2,806,796	22.11	廃止
			精進屋内ゲートボール場	1994	540	S	-	2,917,907	28.00	廃止
				小計	2,740		0	11,519,377		
				合計	8,116		85,658	94,882,114		

基本的には長寿命化の方向性で対応していきませんが、ゲートボール場等の劣化度が高い建物については、長寿命化せずに耐用年数での建て替えや廃止の方向で検討します。

10 庁舎等

対象とする庁舎等は5施設あり、平成15年度に建築された本庁舎を始め、船津・浅川地区、河口地区、勝山地区、足和田地区、上九一色地区の5地区に配置しています。面積合計は11,755㎡で全体に占める割合は最も多い11.4%となります。



(写真は富士河口湖町役場)

表 3-10 庁舎等の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	初コスト(コスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
庁舎等										
船津・浅川	32	富士河口湖町役場	庁舎	2003	6,345	RC	-	926,489,248	8.75	長寿命化
河口	107	富士河口湖町河口出張所	河口出張所	1971	45	RC	-	161,172	-	事後保全
勝山	124	富士河口湖町勝山ふれあいセンター	勝山ふれあいセンター	2003	3,110	RC	42,420	31,819,554	9.78	長寿命化
足和田	151	富士河口湖町足和田出張所	足和田出張所	1978	1,343	RC	-	20,939,227	48.00	長寿命化
上九一色	183	富士河口湖町上九一色コミュニティセンター	上九一色コミュニティセンター	2005	912	S	3,232	33,872,243	6.63	長寿命化
				小計	11,755		45,652	1,013,281,444		
				合計	11,755		45,652	1,013,281,444		

基本的には長寿命化の方向性で対応していきます。

1.1 消防施設〔分団詰所〕

昨今の豪雨に代表される自然災害や火災などに迅速な対応を行うために必要な消防施設は、23施設あります。災害発生時には団員の待機場所や機材倉庫として活用しています。面積合計は1,562㎡で1.5%を占めています。



(写真は勝山分団詰所)

表 3-11 消防施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(㎡)	構造	利用者数(人)	初コスト(フルスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
分団詰所										
船津・浅川	33	船津分団	車庫	1999	42	S	-	84,150	-	事後保全
	34	船津分団詰所	車庫	1967	49	RC	-	-	-	事後保全
小立	71	小立分団中部詰所	車庫	1980	146	RC	-	273,892	-	事後保全
	72	小立分団東部詰所	車庫	2001	30	CB	-	83,099	-	事後保全
	73	小立分団西部詰所	車庫	1986	99	W	-	-	-	事後保全
大石	92	大石分団	車庫	1959	26	S	-	-	-	事後保全
河口	108	河口分団詰所	車庫	1990	201	S	-	811,275	-	事後保全
勝山	125	勝山分団上町車庫	車庫	1986	11	CB	-	22,785	-	事後保全
	126	勝山分団中村車庫	車庫	1986	12	CB	-	28,936	-	事後保全
	127	勝山分団旭南町車庫	車庫	1998	3	RC	-	14,080	-	事後保全
	128	勝山分団詰所	車庫	1993	229	S	-	672,072	-	事後保全
足和田	199	足和田分団大嵐詰所	足和田分団大嵐詰所	2016	79	S	-	-	-	事後保全
	152	足和田分団長浜車庫	車庫	1991	30	RC	-	108,231	-	事後保全
	153	足和田分団西湖南車庫	車庫	1968	55	CB	-	-	-	事後保全
	154	足和田分団西湖詰所車庫	車庫	1996	81	S	-	180,605	-	事後保全
	155	足和田分団根場倉庫	倉庫	1968	7	CB	-	-	-	事後保全
	156	足和田分団根場車庫	車庫	1968	26	CB	-	-	-	事後保全
	157	足和田分団大嵐詰所車庫	車庫	1968	0	RC	-	-	-	事後保全
上九一色	184	上九一色分団精進居村詰所	詰所	1964	57	RC	-	-	-	事後保全
	185	上九一色分団精進南車庫	車庫	2012	48	S	-	98,945	-	事後保全
	186	上九一色分団精進南詰所	待機所兼車庫	1980	57	RC	-	216,815	-	事後保全
	車庫(居村)		1980	57	SRC	-	-		事後保全	

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	ネットコスト(フルコスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
上九一色	187	上九一色分団本栖詰所	待機所	1993	75	SRC	-	531,358	-	事後保全
	188	上九一色分団富士ヶ嶺詰所	待機所	1980	84	SRC	-	327,555	-	事後保全
				小計	1,504		-	3,453,798		
				合計	1,504		-	3,453,798		

小規模な建物であるため事後保全での対応とします。

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

12 その他行政系施設〔倉庫等〕

対象とするその他行政系施設は4施設あり、各種倉庫など施設を保有しています。面積合計は481㎡となり、全体の0.5%となります。



(写真は紅葉台中継局)

表 3-12 その他行政系施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	初コスト(フルスト収入)(円)	劣化度	整備手法
倉庫等										
船津・浅川	35	観光課 倉庫	倉庫	2001	336	S	-	678,243	-	事後保全
勝山	129	自治会倉庫	倉庫 A棟	2002	40	W	-	19,873	-	事後保全
			倉庫 B棟	2002	26	W	-		事後保全	
足和田	158	紅葉台中継局	中継局舎	2005	4	S	-	138,095	-	事後保全
	159	足和田地区倉庫	倉庫	1995	75	RC	-	263,250	-	事後保全
小計					481		-	1,099,461		
合計					481		-	1,099,461		

全て事後保全で対応する方向性とします。

13 公営住宅

対象とする公営住宅は3施設 6,804 m²で全体の6.6%の面積です。住宅に困窮する町民に提供することで生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としています。



(写真は小立団地)

表 3-13 公営住宅の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	入居戸数(戸)	初コスト(コスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
町営住宅										
小立	74	富士河口湖町営小立団地	共同住宅	1994	1,867	RC	35	16,517,249	25.40	事後保全
			共同住宅	1994	1,858	RC			25.40	事後保全
			集会所	1994	78	RC			23.13	事後保全
			受水槽ポンプ室	1994	49	RC			-	事後保全
			プロパンボンベ室	1994	16	RC			-	事後保全
			機械室	1994	12	RC			-	事後保全
			塵芥集積所	1994	11	CB			-	事後保全
足和田	160	富士河口湖町営大嵐団地	大嵐町営住宅 A棟	2006	1,370	RC	30	11,726,555	7.40	長寿命化
			大嵐町営住宅 B棟	2006	1,301	RC			7.40	長寿命化
			駐輪場北側	2006	16	軽量S			-	事後保全
			駐車場南側	2006	16	軽量S			-	事後保全
			ゴミ置場	2006	6	RC			-	事後保全
上九一色	189	富士ヶ嶺町営住宅	富士ヶ嶺町営住宅 B棟	2001	102	W	2	1,009,654	-	廃止
			富士ヶ嶺町営住宅 C棟	2001	102	W			-	廃止
				小計	6,804		67	29,253,458		
				合計	6,804		67	29,253,458		

大嵐団地については長寿命化の方向性で対応します。小立団地と付属建物については事後保全で対応していきます。富士ヶ嶺町営住宅についてはB棟、C棟ともに売却を予定しています。

14 公園〔休憩施設・便所〕

人々のレクリエーションや都市の景観、環境、防災性の向上、生物多様性の確保を通じて豊かな地域づくりに資する交流の空間を提供する公園は、本計画の対象として13施設あり、面積合計は905㎡となります。



(写真は八木崎公園トイレ)

表 3-14 公園の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	初コスト(コスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
公園										
船津・浅川	36	大池公園(環境課)	あづまや	1992	64	S	-	153,600	-	事後保全
	37	大池公園(観光課) 駐車場	公衆便所	2013	36	W	-	2,322,542	-	事後保全
	38	河口湖天上山公園	休憩舎	1995	172	RC	-	910,543	-	事後保全
	39	小曲展望広場トイレ	公衆トイレ	2010	28	RC	-	1,493,398	-	事後保全
	40	林作公園トイレ	休憩舎	1982	58	RC	-	1,982,790	-	事後保全
			公衆便所	2001	56	RC	-		事後保全	
	41	桜休場公園	公衆便所	1994	10	W	-	-	-	事後保全
	42	河口湖総合公園トイレ(文化振興局)	メイン駐車場公衆便所	2001	47	RC	-	260,199	-	事後保全
	43	河口湖総合公園	ファミリーキャンプ場休憩舎	1990	80	RC	-	564,624	-	事後保全
			機械器具倉庫	1991	65	軽量S	-		事後保全	
			ファミリーキャンプ場公衆便所	1990	57	RC	-		事後保全	
			ちびっ子広場公衆便所	1988	21	RC	-		事後保全	
			野草園四阿	1985	9	W	-		事後保全	
小立	75	八木崎公園トイレ	広場トイレ	1992	55	RC	-	1,771,692	-	事後保全
	76	八木崎公園(都市整備課)	八木崎公園 四阿	1976	16	RC	-	2,906,825	-	事後保全
勝山	130	かえで公園	便所	1998	10	W	-	-	-	事後保全
	131	シッコ公園トイレ	公衆便所(水琴庵)	1993	62	W	-	-	-	事後保全
足和田	161	奥河口湖さくらの里公園トイレ	トイレ	2011	59	W	-	669,855	-	事後保全
小計					905		-	13,036,068		
合計					905		-	13,036,068		

全て小規模な建物であるため、事後保全で対応します。

15 供給処理施設

循環型社会の構築を目指して設置されたリサイクルセンターや、循環型社会の構築を目指し循環型社会の構築を目指したバイオセンターなどの供給処理施設は、本計画の対象としては3施設あり、9,466 m²の面積で全体の9.2%を占めます。



(写真は富士河口湖町リサイクルセンター)

表 3-15 供給処理施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	初コスト(コスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
供給処理施設										
船津・浅川	44	富士河口湖町リサイクルセンター	富士河口湖町リサイクルセンター	1999	287	S	-	697,046	26.82	長寿命化
上九一色	190	富士ヶ嶺バイオセンター	製品倉庫(袋詰)	2003	648	S	-	-	10.00	事後保全
			強制発酵施設B棟	2003	2,418	S	-	-	9.25	事後保全
			強制発酵施設	2003	2,762	S	-	-	8.83	事後保全
			メタン発酵施設	2003	1,540	RC	-	-	22.79	事後保全
			製品倉庫(バラ積み)	2003	648	S	-	-	10.00	事後保全
			富士ヶ嶺バイオセンター場外貯留層-A	2004	482	S	-	-	9.25	事後保全
			富士ヶ嶺バイオセンター場外貯留層-B	2004	505	S	-	-	9.25	事後保全
	191	本栖下水道 終末処理場	終末処理場	1984	176	RC	-	1,456,542	-	事後保全
				小計	9,466		-	2,153,588		
				合計	9,466		-	2,153,588		

富士河口湖町リサイクルセンターは長寿命化の方向性で対応します。バイオセンターについては、再配置計画において利用状況や国庫補助の処分可能年度を考慮しながら解体を検討することとしたことから、事後保全で対応することとします。

16 普通財産〔普通財産／その他普通財産〕

普通財産や実質的に普通財産扱いである施設は13施設あり、面積合計は7,187㎡で全体の7.0%を占めます。跡地の有効利用を検討しつつ、順次取り壊しを進めています。



(写真は四季の宿 富士山)

表 3-16 普通財産の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(㎡)	構造	利用者数(人)	初コスト(フルスト-収入)(円)	劣化度	整備手法
普通財産										
船津・浅川	45	四季の宿 富士山	ぼぶら河口湖 (旧河口湖グランドホテル)	1970	4,073	RC	-	-	-	廃止
	46	船津胎内休憩舎	船津胎内休憩舎	1993	132	S	-	322,209	-	事後保全
	47	無戸室浅間神社	船津胎内神社	1993	60	W	-	55,692	-	事後保全
	48	船津財産区事務所	事務所	2010	35	W	-	146,282	-	事後保全
	49	天上山護国神社	護国神社	1995	11	RC	-	433,480	-	事後保全
河口	109	富士河口湖物産館	富士河口湖物産館	2014	235	SRC	-	610,116	-	事後保全
勝山	132	勝山睦農協同組合	勝山睦農協同組合	1937	501	W	-	-	-	事後保全
	133	旧勝山村役場	旧勝山村役場 (アドバンス)	2005	596	SRC	-	3,125,012	-	事後保全
	134	旧勝山村役場 (管理課) 車庫	旧勝山村役場車庫	1986	70	軽量S	-	-	-	事後保全
				小計	5,713		-	4,692,791		
その他普通財産										
船津・浅川	50	揚水機場	揚水機場	2003	96	RC	-	401,174	-	事後保全
小立	78	健康指導センター	健康指導センター	2005	1,227	SRC	-	5,766,336	-	事後保全
	79	旧小立小学校教員住宅	教員住宅 A棟	1968	68	CB	-	-	-	廃止
			教員住宅 B棟	1968	49	CB	-	-	-	廃止
上九一色	192	富士河口湖町立上九一色中学校 (生涯学習課)	本栖地区倉庫	1981	34	SRC	-	114,919	-	事後保全
				小計	1,474		-	6,282,429		
				合計	7,187		-	10,975,220		

計画的な改修による長寿命化は行わず事後保全での対応とし、取り壊し可能なものから順次取り壊しを進めます。

17 その他施設〔公衆便所／墓地／温泉施設／その他〕

その他施設は26施設あり、面積合計は1,847㎡です。公衆便所や墓地、温泉施設などがあります。全体に占める割合は1.8%となります。



(写真は富士ヶ嶺交流広場 (旧富士ヶ嶺ヶケツバノケ))

表 3-17 その他施設の基本情報と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(㎡)	構造	利用者数(人)	初コスト(フルスト収入)(円)	劣化度	整備手法
公衆便所										
船津・浅川	51	豊岩公衆便所	豊岩公衆便所	1996	63	RC	-	2,183,292	-	事後保全
河口	110	三ツ峠公衆便所	公衆便所	1991	13	W	-	-	-	事後保全
	111	御坂峠公衆便所	公衆便所	1988	13	CB	-	390,735	-	事後保全
勝山	135	勝山湖畔駐車場公衆トイレ	便所(棟)	1992	63	RC	-	263,655	-	事後保全
足和田	162	根場浜公衆トイレ	公衆トイレ	2002	45	W	-	892,212	-	事後保全
	163	根場浜あずまや	根場浜四阿	2002	17	W	-	68,558	-	事後保全
	164	西湖南公衆トイレ	西湖南公衆トイレ	2014	10	S	-	104,393	-	事後保全
上九一色	193	富士ヶ嶺交流広場(旧富士ヶ嶺ヶケツバノケ)	公衆便所	1994	75	W	1,939	-	-	事後保全
	194	富士ヶ嶺公園	公衆便所	1934	12	W	-	-	-	事後保全
	195	本栖売店下公衆トイレ	公衆トイレ	1993	69	W	-	-	-	事後保全
	196	本栖県営駐車場公衆トイレ	公衆トイレ	1994	62	W	-	-	-	事後保全
	197	精進他手合浜公衆トイレ	公衆トイレ	1991	62	W	-	-	-	事後保全
	198	精進苗積沢公衆トイレ	公衆トイレ	2003	18	W	-	73,123	-	事後保全
小計					522		1,939	3,975,968		
墓地										
船津・浅川	52	船津公園墓地(富士の里)	休憩舎	1991	111	S	-	11,343,740	-	事後保全
小立	80	小立公園墓地(先人の里)	管理棟	1992	132	S	-	7,379,353	-	事後保全
河口	112	富士河口湖町納骨堂	富士河口湖町納骨堂	2005	28	W	-	109,885	-	事後保全
勝山	136	勝山墓地	便所	2007	41	RC	-	1,711,191	-	事後保全
	137	納骨堂(勝山1)	納骨堂	1986	58	RC	-	180,792	-	事後保全
	138	納骨堂(勝山2)	納骨堂	1986	104	RC	-	329,232	-	事後保全
小計					474		-	21,054,193		

第3章 公共施設の状況と整備手法

地区	施設番号	施設名称	建物名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	利用者数(人)	ネット(フルスト)収入(円)	劣化度	整備手法
温泉施設										
船津・浅川	53	第2源泉 芙蓉の湯	機械室	1996	19	S	-	6,119,740	-	事後保全
			受湯槽	1996	10	W			-	事後保全
			温泉スタンド	1996	8	S			-	事後保全
			源泉	1996	7	S			-	事後保全
			ポンプ制御盤(電気設備)	1996	3	S			-	事後保全
小立	81	第3源泉 秀麗の湯	源泉ポンプ庫	2009	126	S	-	7,978,661	-	事後保全
					小計	173	-	14,098,401		
その他										
小立	82	六角堂	六角堂	1995	11	W	-	459,114	-	事後保全
	83	旧小立支所	旧小立支所	1980	377	RC	-	5,623,356	-	事後保全
河口	113	河口財産区建物1	河口財産区建物1	2003	149	W	-	593,991	-	事後保全
	114	河口財産区建物2	河口財産区建物2	2003	74	W	-	294,063	-	事後保全
	115	河口財産区建物3	河口財産区建物3	2003	67	RC	-	240,732	-	事後保全
					小計	678	-	7,211,256		
					合計	1,847	1,939	46,339,818		

小規模な建物であるため、事後保全の対応を基本とします。

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第4章 公共施設整備の基本的な方針と整備水準

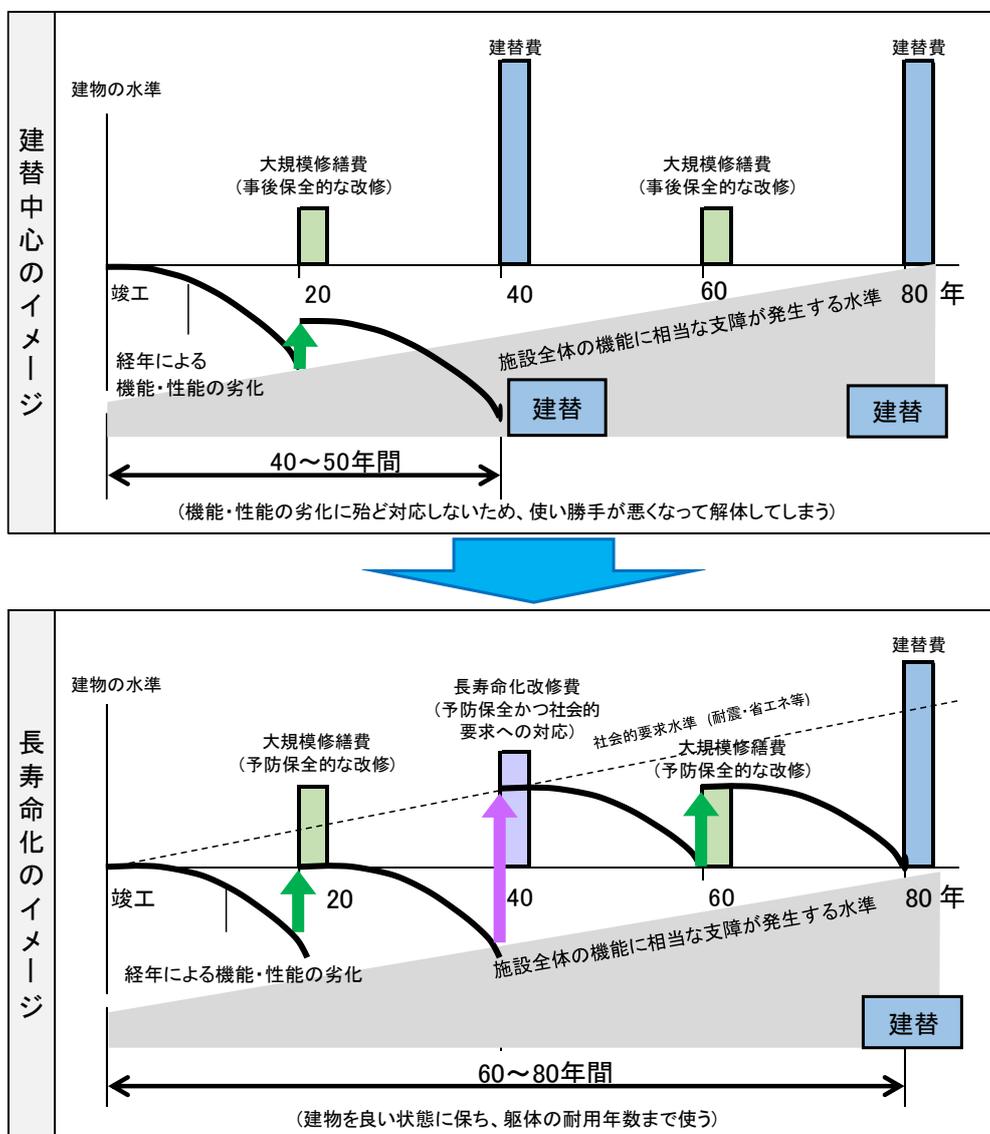
1 改修等の基本的な方針

財政状況や環境配慮の観点から、計画的な改修による長寿命化を適切に行う施設整備を行っていきます。従来の施設整備から、計画的な修繕・改修による施設整備に切り替え、建物の長寿命化を図ることで財政負担の平準化を行っていきます。

2 改修周期の考え方

建物の長寿命化を行うために、適切な周期での計画的修繕・改修が必要となります。下記のイメージのように、定期的な修繕・改修を繰り返し、長寿命化を図ります。

【改修周期の考え方】



出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書(文部科学省 H29.3)

3 改修等の整備水準

(1) 耐久性の向上

工事実施段階においては躯体の詳細調査を実施し、ひび割れ補修工法（被覆工法、注入工法、充てん工法）等によるひび割れ対策、表面処理工法等、中性抑制剤やアルカリ性付与剤の塗布等による中性化対策、断面修復工法（左官工法、吹付け工法）等による鉄筋の腐食対策など劣化状況に応じた適切な補修を実施します。

また、躯体や建物内部への漏水は耐久性への影響が大きいため、外壁や屋上には防水性および耐久性の高い材料を使用します。

(2) 機能性の向上

多くの人が使用する公共施設であるため、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れた機能的な内装や設備を選定します。また、用途やレイアウトの変更への対応のしやすさも考慮します。

(3) 環境性の向上

断熱性の高い材料の使用や再生エネルギーを導入し、環境に配慮した省エネルギー化を図ります。

【改修時の整備水準例】

部位	対応	具体例
躯体	躯体の状況に応じた補修 (ひび割れ対策、中性化対策)	・補修材の注入 ・表面処理工法 ・断面修復工法 等
屋根・屋上	防水性および耐久性の高い材料の導入	・ガルバリウム鋼板屋根 ・屋上断熱アスファルト防水改修 等
外部	耐久性および断熱性の高い材料の導入	・フッ素塗料等 ・複層ガラス ・断熱材 等
内部	レイアウト変更可能な内装の導入	・可動式間仕切り
電気設備	省エネ効果の高い電気設備の導入、 再生可能エネルギーの導入	・電灯のLED化 ・太陽光エネルギー発電 等
機械設備	バリアフリー/ユニバーサルデザイン型の設備導入、省エネ効果の高い電気設備の導入	・トイレの洋式化 ・エレベーター設置 ・ICT対応 等

4 整備方針を踏まえた更新費用の状況

(1) 条件設定（長寿命化型）

長寿命化型試算においては、下記の条件でシミュレーションを実施します。

- ① 更新周期は、「平成31年度 建築物のライフサイクルコスト（(財)建築保全センター）」を参考に長寿命化改修周期を40年、大規模修繕周期を20年とします。
- ② 長寿命化する場合の建替え周期については本章4(2)に基づき、40年、60年、80年のいずれかとします。長寿命化しない建物は財務省例に基づく法定耐用年数を使用します。
- ③ 建替え期間は2年間、長寿命化改修・大規模修繕期間は1年間として費用を計上します。ただし、特に費用が多くかかるとされる施設は第5章にて平準化を図るためそれ以上の年数に分散して計上する場合があります。
- ④ 更新単価は下記の表の通り7つに分類して設定します。
- ⑤ 計画的な改修を見込まない建物は「事後保全」とし、第1章2の建替単価を用い、試算40年間で一度建替えが発生すると仮定し、「事後保全建物面積合計 × 分類単価 ÷ 40（年）」を毎年度計上します。
- ⑥ 再配置計画において「取り壊しを伴う廃止」の方向性の建物については、「予定した廃止時期」もしくは「対応時期（短期・中期・長期）の最終年度」で取り壊すとして取り壊し費用を計上します。

【建替・修繕周期・単価表】

部位	項目	周期	単価 (㎡/円)						
			小規模 事務庁舎 (~1,500㎡)	中規模 事務庁舎 (~9,000㎡)	大規模 事務庁舎 (9,000㎡~)	校舎	体育館	中層住宅 (4階程度)	高層住宅 (8階程度)
外構	長寿命化改修	40	270	1,210	200	330	0	2,870	1,800
	大規模修繕	20	270	120	170	330	0	630	390
屋根	長寿命化改修	40	2,950	1,700	620	4,740	8,950	2,930	1,550
	大規模修繕	20	1,190	790	300	780	1,360	410	190
外部	長寿命化改修	40	17,400	16,720	6,320	12,680	13,600	15,960	16,560
	大規模修繕	20	4,250	2,270	1,390	4,300	5,210	6,000	6,610
内部	長寿命化改修	40	32,860	33,440	32,290	33,660	24,930	34,330	34,140
	大規模修繕	20	3,310	3,400	2,980	4,750	3,790	6,870	7,610
電気設備	長寿命化改修	40	45,130	42,720	42,330	24,010	15,660	15,230	16,800
	大規模修繕	20	8,110	9,250	10,070	4,860	5,010	1,710	2,750
機械設備	長寿命化改修	40	60,570	55,630	66,600	31,500	13,600	46,100	51,520
	大規模修繕	20	14,380	19,950	17,350	10,330	3,370	6,920	8,160
外部足場	設置・撤去	—	3,060	2,220	1,310	2,070	3,810	2,530	2,980
改修合計値 (共通費30% 含)	長寿命化改修	40	210,912	199,732	194,571	141,687	104,715	155,935	162,955
	大規模修繕	20	44,941	49,400	43,641	35,646	29,315	32,591	37,297
	小規模修繕	10	10,361	8,619	8,060	6,747	8,788	6,552	7,735
建替	建替	目標 使用年数	445,960	409,460	374,890	318,810	362,940	306,480	305,960
取壊	取壊	—	41,400	33,800	33,800	32,300	44,800	40,400	37,200

※周期および単価について、掲載の都合上位を集約して記載していますが、試算にあたっては第2章5(2)で示したより細かい部位単位で試算しています。そのため単純に面積を乗しても後述の実施見通しの額と一致しない場合があります。

(2) 目標使用年数の設定

■ 目標使用年数の設定

耐用年数には一般的に下記のような考え方があります。

種類	内容
法定耐用年数	減価償却費を算出するために、財務省令「減価償却資産の耐用年数に関する省令」で定められた年数をいいます。
機能的耐用年数	使用目的が当初の計画から変わったり、建築技術の革新や社会的要求が向上して陳腐化したりする年数をいいます。
経済的耐用年数	継続使用するための補修・修繕費その他の費用が、改築又は更新する費用を上回る年数をいいます。
物理的耐用年数	建築物の躯体や構造材が物理的あるいは化学的要因により劣化し、要求される性能を下回る年数をいいます。

一般的に耐用年数の長さは「物理的耐用年数> 経済的耐用年数> 法定耐用年数> 機能的耐用年数」の順です。

『建築物の耐久計画に関する考え方 ((社)日本建築学会)』による鉄筋コンクリート造の主要な建物の目標耐用年数は60~80年とされています。

以上を参考に、本計画の対象とする建築物の目標使用年数を以下の通り設定します。

【構造別の目標使用年数】

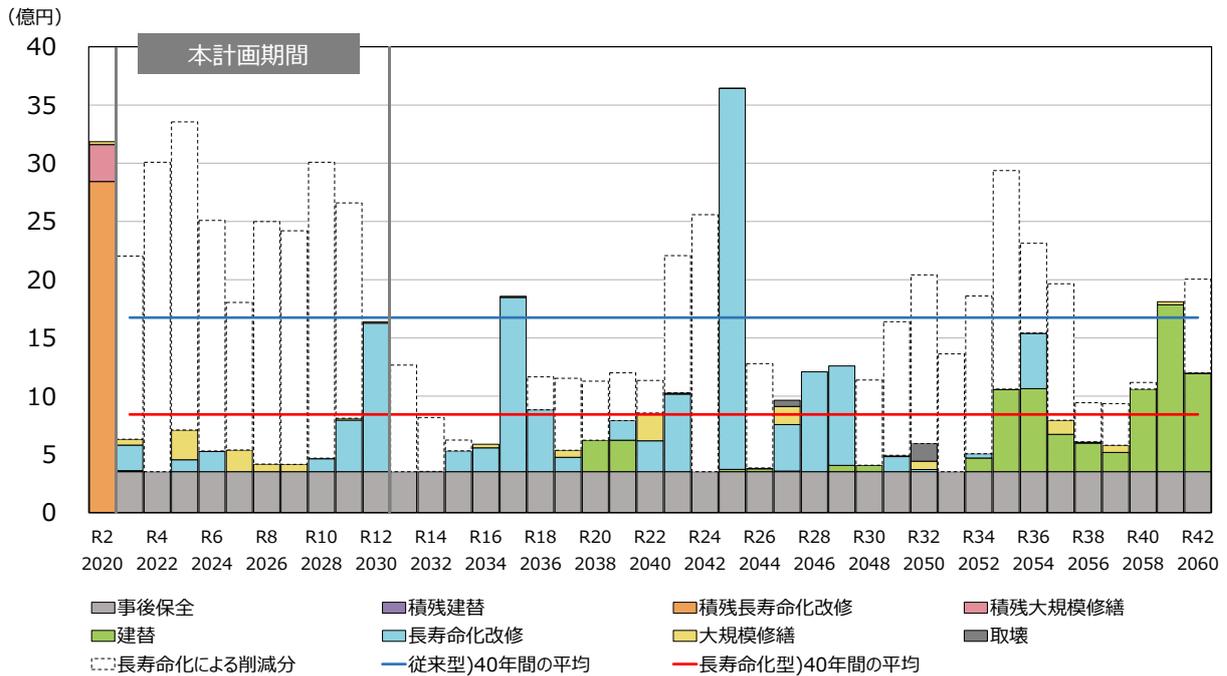
建築物の構造		建築物の耐久計画における目標耐用年数	設定目標使用年数
鉄筋鉄骨コンクリート造・ 鉄筋コンクリート造	高品質	80~120年	80年
	普通品質	50~80年	
鉄骨造	重量鉄骨	高品質	80年
		普通品質	
	軽量鉄骨	30~50年	40年
ブロック造・れんが造		50~80年	60年
木造		50~80年	60年

(3) 更新費用試算結果（長寿命化型）

長寿命化及び統廃合を行うと仮定し今後かかる更新費用を試算した結果、第1章2の従来型試算における40年間の更新費用670億円に対して、長寿命化型試算では337億円となっており、40年間における投資額は333億円の縮減効果が期待されます。

図4 公共施設の更新費用試算比較（従来型⇔長寿命化型）

従来型)年更新費用試算額	17億円	従来型)試算期間の更新費用総額	670億円
長寿命化型)年更新費用試算額	8億円	長寿命化型)試算期間の更新費用総額	337億円
年あたり効果額	8億円	40年間の効果額	333億円



※あくまで推計値であり、実際にかかる経費とは異なります。

長寿命化及び統廃合により40年間における投資額333億円の縮減見込み

※令和3(2021)年度～令和42(2060)年度の試算40年間部分を第1章従来型との比較対象としています。

第5章 実施計画

1 優先順位の考え方

本章では第4章4での試算額を下地に、試算額の組み換え・置き換え等を行い、今後計画的に建物の更新等対応していけるように平準化を行います。

特に同一の時期に更新が集中している場合の対応優先度は第2章2(2)で算定した劣化度や既に決定している工事等の状況、既存の施策・計画や別途作成している個別施設計画（長寿命化計画）との兼ね合い、財政状況等を考慮して検討しました。

2 実施計画

今後の公共施設投資にかけられる金額を年あたり1億円程度と仮定し、それを目安に試算金額の組み換えや、既に決定している工事金額への置き換え、試算金額と実情を考慮したうえで事後保全方針への変更などを行い、今後の改修等実施スケジュールを検討しました。また、令和2(2020)年度については翌年度以降への繰り越しをした上で、試算額から実績額への置き換えを行いました。

10年間のうちに対応する施設の改修等実施スケジュールは以下のとおりです。

表5 改修の実施計画

(単位：千円)

施設名称	棟名称	実績		実施計画									
		西暦	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
		和暦	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12
富士河口湖町中央公民館	富士河口湖町中央公民館	経過年数	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57
		対応時期											
		工事種別	大規模修繕	積残長寿命化改修			大規模修繕						
		金額	4,840	5,000	35,000		5,000						
船津地区公民館交流ホール	船津地区公民館交流ホール	経過年数	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		対応時期											
		工事種別											
		金額											
足和田地区公民館	足和田地区公民館	経過年数	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
		対応時期											
		工事種別											
		金額											
富士河口湖町交流センター	富士河口湖交流センター	経過年数	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
		対応時期											
		工事種別	大規模修繕										
		金額	1,540										
富士河口湖町足和田交流センター	老人福祉センター	経過年数	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
		対応時期											
		工事種別					大規模修繕						
		金額					10,000						
富士河口湖町精進活性化センター	精進活性化センター	経過年数	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		対応時期											
		工事種別											長寿命化改修
		金額											1,851
河口湖ステラシアター	河口湖総合公園野外音楽堂	経過年数	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
		対応時期											
		工事種別	大規模修繕		大規模修繕		大規模修繕		大規模修繕				
		金額	22,110		20,000		40,000		20,000				
河口湖円形ホール	円形ホール	経過年数	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
		対応時期											
		工事種別	大規模修繕				大規模修繕						
		金額	2,145				10,000						
富士河口湖町生涯学習館	富士河口湖生涯学習館	経過年数	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		対応時期											
		工事種別					大規模修繕						
		金額					15,000						
富士河口湖町くぬぎ平スポーツ公園第一サッカー場	管理棟	経過年数	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
		対応時期											
		工事種別								長寿命化改修	大規模修繕		
		金額								10,381	3,663		

(単位：千円)

施設名称	棟名称	実績 西暦 和暦	実施計画											
			2020 R02	2021 R03	2022 R04	2023 R05	2024 R06	2025 R07	2026 R08	2027 R09	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
富士河口湖町 くぬぎ平スポーツ公園 運動場	管理棟	経過年数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		対応時期												
		工事種別	建替											
	更衣室	経過年数	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
		対応時期												
		工事種別												
		金額	29,828											
大嵐運動広場	大嵐運動広場 倉庫	経過年数	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖 町民プール	富士河口湖 町民プール	経過年数	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
		対応時期												
		工事種別					長寿命化改修							
		金額					208,988							
B & G財団 上九一色 海洋センター	B & Gプール	経過年数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町 町民体育館	富士河口湖 町民体育館	経過年数	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町 勝山ふれあいドーム	勝山ふれあいドーム	経過年数	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町 西湖南体育館	西湖南体育館	経過年数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
河口湖漕艇場	艇庫	経過年数	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	
		対応時期												
		工事種別											長寿命化改修	
			金額										10,000	
	管理棟	経過年数	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	
		対応時期												
工事種別											建替			
		金額									120,000			
富士河口湖町 精進湖カヌー艇庫	精進カヌー艇庫	経過年数	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
		対応時期												
		工事種別												大規模修繕
		金額											4,094	
富士河口湖町 観光防災センター	河口湖 観光防災センター	経過年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
山梨宝石博物館	山梨宝石博物館	経過年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
		対応時期												
		工事種別	大規模修繕											
		金額	4,120											
河口湖ハーブ館 (ハーバルシオン・ カワグチ)	河口湖ハーブ館	経過年数	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	
		対応時期												
		工事種別									長寿命化改修			
		金額								20,000				
河口湖 フィールドセンター	河口湖 フィールドセンター	経過年数	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	
		対応時期												
		工事種別	大規模修繕											大規模修繕
		金額	5,555										5,000	
河口湖 北原ミュージアム	旧河口湖 中原淳一美術館	経過年数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
河口湖ミュージアム	河口湖ミュージアム	経過年数	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	
		対応時期												
		工事種別					長寿命化改修							
		金額					14,104							
大石 軸伝統工芸館	大石 観光交流センター	経過年数	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
河口湖自然生活館	河口湖自然生活館	経過年数	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
河口湖美術館	河口湖美術館	経過年数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
		対応時期												
		工事種別								長寿命化改修				
		金額							100,000					

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第5章 実施計画

(単位：千円)

施設名称	棟名称	西暦 R02	実施計画											
			実績		実施計画									
			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
富士河口湖町 小海 コミュニティホール	小海 コミュニティホール	経過年数	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
		対応時期												
		工事種別												
道の駅かつやま	レストラン	経過年数	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
		対応時期												
		工事種別												
西湖 ネイチャーセンター	管理棟	経過年数	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
		対応時期												
		工事種別												
野鳥の森公園	樹海ギャラリー	経過年数	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	
		対応時期												
		工事種別								補修大規模修繕				
本栖湖 レストハウス	本栖湖 レストハウス	経過年数	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	
		対応時期												
		工事種別												
こもも保育所	こもも保育所	経過年数	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
		対応時期												
		工事種別					大規模修繕							
船津保育所	保育所	経過年数	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
		対応時期												
		工事種別												
小立保育所	小立保育所	経過年数	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	
		対応時期												
		工事種別					大規模修繕							
大石保育所	大石保育所	経過年数	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	
		対応時期												
		工事種別						大規模修繕						
河口保育所	河口保育所	経過年数	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	
		対応時期												
		工事種別						大規模修繕						
勝山保育所	勝山保育所	経過年数	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	
		対応時期												
		工事種別							長寿命化改修					
足和田保育所	足和田保育所	経過年数	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	
		対応時期												
		工事種別												
富士ヶ嶺保育所	富士ヶ嶺保育所	経過年数	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	
		対応時期												
		工事種別												
精進・本栖保育所	精進・本栖保育所	経過年数	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	
		対応時期												
		工事種別					取壊							
富士河口湖町 子ども未来創造館	富士河口湖 生涯学習館	経過年数	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
		対応時期												
		工事種別				大規模修繕								
富士河口湖町 小立ふれあい子ども館	小立ふれあい子ども館	経過年数	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
		対応時期												
		工事種別												
富士河口湖町 大嵐児童館	大嵐児童館	経過年数	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		対応時期												
		工事種別												
船津温泉休養施設 芙蓉の湯	船津温泉休養施設 芙蓉の湯	経過年数	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
		対応時期												
		工事種別								長寿命化改修				
富士河口湖町 船津福祉センター	船津福祉センター	経過年数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		対応時期												
		工事種別												
河口湖ハーバル工房	河口湖ハーバル工房	経過年数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
		対応時期												
		工事種別											長寿命化改修	
												金額	3,069	

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

(単位：千円)

施設名称	棟名称	西暦 和暦	実績											
			2020 R02	2021 R03	2022 R04	2023 R05	2024 R06	2025 R07	2026 R08	2027 R09	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
富士河口湖町 小立福祉センター	小立 老人福祉センター	経過年数	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町 高齢者 体カづくりセンター	富士河口湖町 高齢者 体カづくりセンター	経過年数	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
		対応時期												
		工事種別		長寿命化改修										
	金額		77,323											
	健康プラザ タラノセビー施設	経過年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
		対応時期												
工事種別			大規模修繕											
金額		2,398												
町民福祉館ふじやま	町民福祉館ふじやま	経過年数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町 船津ふれあい館	船津多目的 ふれあい施設	経過年数	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
		対応時期												
		工事種別												大規模修繕
		金額												5,000
富士河口湖町 富士ヶ嶺 屋内ゲートボール場	富士ヶ嶺地区 屋内ゲートボール場	経過年数	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町 精進 屋内ゲートボール場	精進 屋内ゲートボール場	経過年数	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町役場	庁舎	経過年数	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
		対応時期												
		工事種別		大規模修繕										
		金額		14,954										
富士河口湖町 勝山ふれあいセンター	勝山ふれあいセンター	経過年数	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町 足和田出張所	足和田出張所	経過年数	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	
		対応時期												
		工事種別						大規模修繕						
		金額						10,000						
富士河口湖町 上九一色 コミュニティセンター	上九一色 コミュニティセンター	経過年数	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖 町営大嵐団地	大嵐町営住宅 A棟	経過年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
		対応時期												
		工事種別												
	金額													
	大嵐町営住宅 B棟	経過年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
		対応時期												
工事種別														
金額														
シッコ公園トイレ	公衆便所（水琴 庵）	経過年数	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
富士河口湖町 リサイクルセンター	富士河口湖町 リサイクルセンター	経過年数	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
四季の宿 富士山	ぼふら河口湖 （旧河口湖 グランドホテル）	経過年数	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	
		対応時期												
		工事種別												
		金額												
旧小立小学校 教員住宅	教員住宅 A棟	経過年数	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	
		対応時期												
		工事種別					取壊							
	金額					3,021								
	教員住宅 B棟	経過年数	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	
		対応時期												
工事種別						取壊								
金額					2,159									
計			85,092	84,721	55,000	33,021	327,515	34,349	310,805	40,876	120,000	14,094	14,920	
事後保全				351,468	351,468	351,468	351,468	351,468	351,468	351,468	351,468	351,468	351,468	
総計			85,092	436,190	406,468	384,490	678,984	385,818	662,274	392,344	471,468	365,563	366,389	

※あくまで推計値であり、実際にかかる経費とは異なります。

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

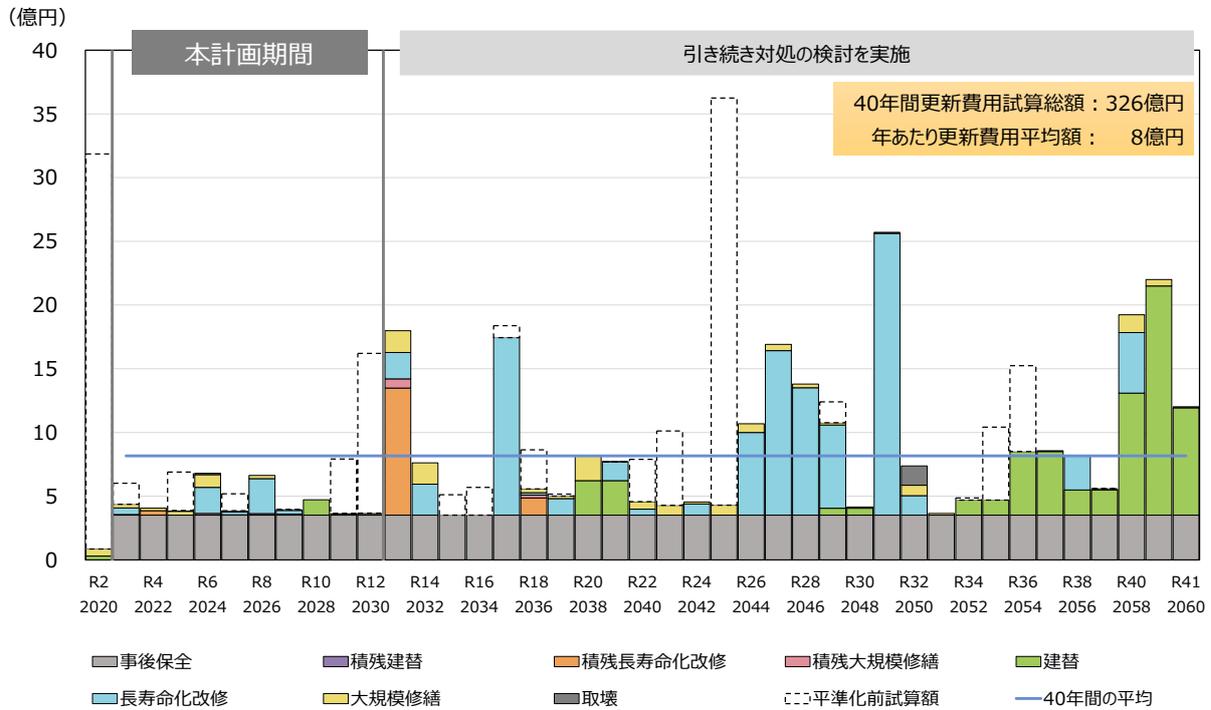
第5章

第6章

3 実施計画におけるコストの見通し

前述の通り検討した実施スケジュールを反映した費用の見通しは以下の通りとなります。

図5 公共施設の更新費用試算比較(平準化前⇄平準化後)



※あくまで推計値であり、実際にかかる経費とは異なります。

4 今後の対策

改修の実実施スケジュールを基に改修等を実施すると事後保全費用を除けば、直近5年程度は概ね年当たり1億円前後で対処が可能な見込みとなります。ただし、あくまで目安ではありますが事後保全対象についても年あたり3.6億円程度必要になると見込んでいるため、定期的な基金の積み立てを行うとともに、産学官の連携を通じた維持管理費用の効率化によって財源確保を行います。また、各施設における利用率の向上や施設使用料の見直しによる収入改善、人口減少の状況を見据えた施設規模の検討を通じ、効率的な行政サービスの提供を目指します。

第6章 個別施設計画の継続的運用

1 維持管理の項目・手法等

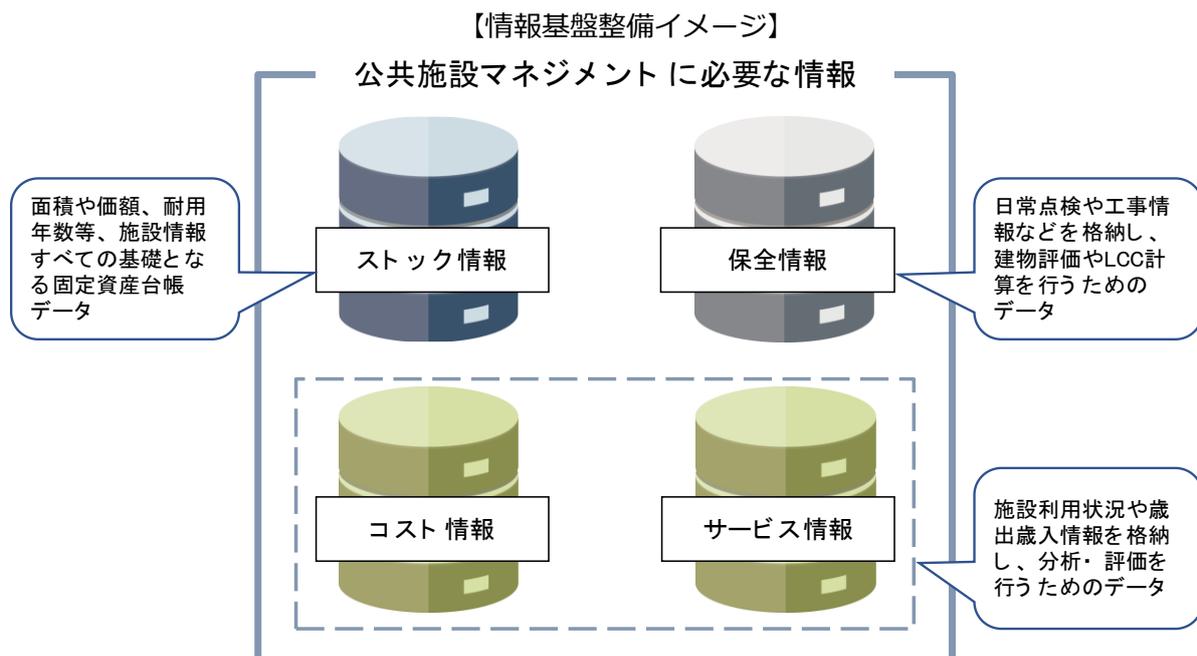
長寿命化を図るため、修繕等の工事だけでなく、日常的・定期的な点検を実施し、建物を維持管理していきます。劣化状況等を把握し、効率的な修繕・更新を検討、計画に反映してきます。

点検種類		点検内容	頻度	担当者
日常的な点検		建物や設備の状況把握、清掃等	常時	施設管理者
定期点検	劣化調査	建物や設備の劣化・破損状況の把握	1年に1回	施設管理者
	法定点検	各種法定点検	各種周期に準ずる	専門業者

施設管理者による劣化調査においては「劣化調査マニュアル」を作成し、劣化状況調査票の項目について評価を行います。

2 情報基盤の整備と活用

施設の老朽化、厳しい財源状況、人口減少による需要の変化に対応するため、公共施設におけるPDCAサイクルを回すことを目的としたシステムを構築します。施設の利用者やコスト・点検状況など、日々積み重なる情報の蓄積と表やグラフという形で「見える化」することにより、各担当者が施設に対する分析や課題認識を通じた対策を検討・行動できるようにします。また固定資産台帳と連携することにより、資産とマネジメントの一体的な管理を行うよう留意します。



3 推進体制等の整備

計画を着実に推進していくため、維持管理や点検を行う施設所管課、予算管理・マネジメントを行う総務課が連携を図ります。また、総務課にて計画の推進状況を随時把握し、必要に応じて総合管理計画の見直しを実施します。



4 フォローアップ

施設の劣化状況や厳しい財源状況、人口減少による需要の変化に対応するため、進捗を確認しながら必要に応じて適宜計画の見直しを行います。

また、本計画で示した実施見通しを目安として、具体的には実施年度や個別の事業費などを精査しつつ、財源とのバランスを見ながら施設の改修等工事を実施していきます。



●お問い合わせ先

富士河口湖町総務課管財係



0555-72-1112



町のホームページでは公共施設マネジメントに関する計画である「富士河口湖町公共施設等総合管理計画」や「富士河口湖町公共施設再配置計画」を公表しています。

富士河口湖町 公共施設

検索

